

平成 2 9 年度
教育行政基本方針及び重点施策

近江八幡市教育委員会

目次

1	近江八幡市教育大綱・後期教育振興基本計画	1
2	基本方針	4
3	重点施策	5
4	各課の主要事業	7
5	教育大綱 1 5 の目標及び教育振興基本計画の施策体系と平成 2 9 年度実施事業	2 5
6	近江八幡市教育委員会の主な構想・計画等	2 5
7	近江八幡市教育委員会の組織	2 5
8	平成 2 9 年度予算の概要（抜粋）	3 2
9	参考資料	4 8

1 近江八幡市教育大綱・後期教育振興基本計画

平成27年4月の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正を受け、本市では、より一層民意を反映した教育行政を推進するため、「総合教育会議」が設置されました。この会議で、市長と教育委員会が、本市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策について目標や方針について協議し、同年10月に「近江八幡市教育大綱」（以下「教育大綱」という。）を策定しました。

教育大綱に示された本市の教育行政の方向性や目標を共有し、これを礎として、市長部局と教育委員会が両輪となって各種施策を推進します。

また、平成28年度には、教育大綱の理念を具体化する近江八幡市教育振興基本計画の中間評価を行い、平成33年度を目標年次とする後期基本計画として教育行政にかかる現下の諸課題に対応することとしました。

1 近江八幡市教育大綱の基本理念

「子ども」が輝き 「人」が学び合い
ふるさとに 愛着と誇りをもち
躍動する 元気なまち 近江八幡

子どもが自ら考え、判断し、問題を解決する「生き抜く力」を育み、また子育てなどを通じて親も子どもとともに成長し、市民一人ひとりが生きがいを感じ、郷土に愛着と誇りをもてる教育行政をより一層推進することで、家庭・学校・地域が活性化され、躍動する元気なまち「近江八幡」の実現を目指します。

2 3つの柱

基本理念の実現のためには、市民一人ひとりが教育を通じて、自ら高め合うことが必要であり、主体となるべき項目を3つの柱として掲げました。

①子どもが育つ

子どもの成長は、まちの将来の創造に繋がります。次代を担う子どもが、自らに誇りをもち、多様で変化の激しい社会を生き抜く力を伸ばす取組を進めます。

②親が育つ

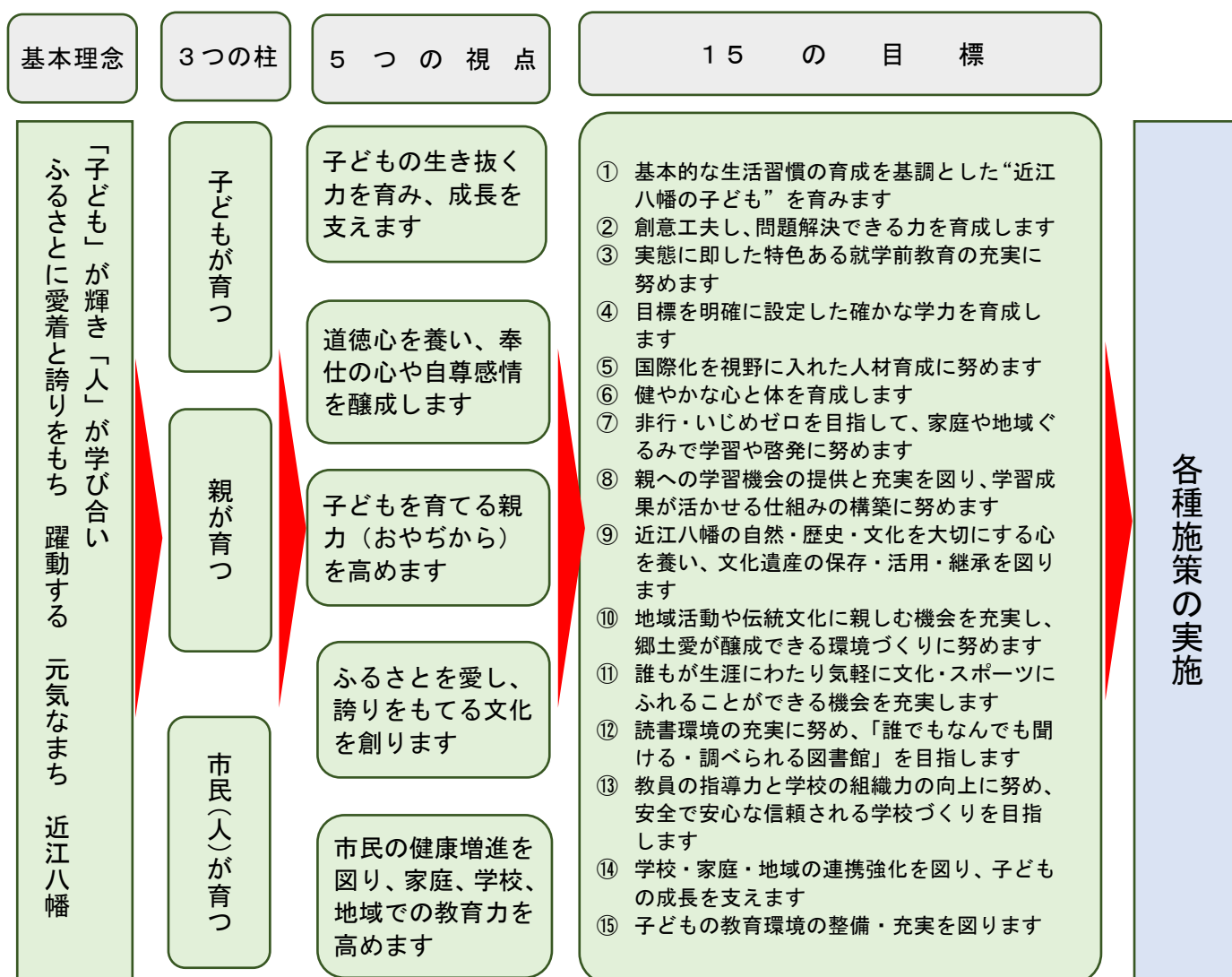
子どもは、次代の親になります。子どもは、身近な大人としての親を見て育ちます。親自身が成長し、子どもの規範となることで、子どもの成長にも好影響があることから、親自身が成長できる取組を進めます。

③市民（人）が育つ

だれもが生き生きと暮らすためには、だれでも、いつでも、どこでも、いつまでも、学ぶことが大切です。また市民が教育を通じて互いに交流することで成長できる取組を進めます。

3 構 成

教育大綱は、「基本理念」「3つの柱」「5つの視点」「15の目標」から構成されています。



4 教育振興基本計画（方向性）

《基本理念》

「子ども」が輝き 「人」が学び合い ふるさとに 愛着と誇りをもち 躍動する 元気なまち 近江八幡
--

◇「子ども」が輝く ◇

「子どもの教育」に力を注ぐことは、まちの将来の創造に繋がります。次代を担う子どもが、変化の激しい時代を生きるため、自ら考え、判断し、問題を解決していく“生き抜く力”を育みます。また、親力を高め、家庭や地域の中で「子ども」が大切にされ、地域で子どもを見守り、育てるとともに、学校、家庭、地域が連携し、子どもが輝くまち“近江八幡”づくりに努めます。

◇「人」が 学び合う ◇

市民のだれもが元気に生き生きと暮らすために、いつでも、どこでも、だれでも、学ぶことのできる機会の提供や、スポーツ・文化活動への参加、啓発、支援など互いに「学び合う」ことのできるまちをつくることが大切です。この地域の中での学び合いを通して、心豊かな「安寧」のまち、全ての人が生き甲斐を感じられる「生涯学習」のまち“近江八幡”づくりを進めます。

◇ ふるさとへの愛着と誇り ◇

子どもたちが近江八幡の地に誇りを持ち、豊かさや幸せを実感し、安心して暮らしていくためには、何よりも未来を切り開いていくたくましい人づくりに取り組まねばなりません。子ども、若者は、地域社会において次代の担い手となる宝です。本市では、就学前、小学校、中学校がそれぞれの発達段階に応じて、地域の人々、地域の自然、あるいは文化や歴史にふれながら、ふるさとの良さを学ぶとともに、豊かな心を育む学習や地域の課題に目を向け、解決に導く学習など、「ふるさと教育」に力を注ぎます。

◇ 躍動する 元気なまち ◇

創造性豊かで行動力があり、未来へ通じる「人」を育みます。「人」が学び合うまちになるとスポーツ、文化活動が活発になり、子どもから高齢者まですべての市民の生活が豊かなものになり、交流を深め支えあう躍動する元気なまち“近江八幡”づくりに繋がります。

2 基本方針

本市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略において、都市の将来像を「内発的发展により心の豊かさがあふれた品格あるまち」と位置づけ、人口減少・高齢化が進むこれからの時代に向けて、モノやサービスに囲まれた「物質的に豊かな生活」から、生き甲斐を見つけ、充実感の得られる「幸せな生活」を実感できるよう、自立的で持続的な地域を創生することをめざし各種施策を推進しているところです。

これまでも、まちの発展のためには人材育成が重要であるとされてきました。地方創生が叫ばれる今日、本市の将来を担う人材を育成するための、教育の果たす役割の大きさ、重さを改めて認識する必要があります。

教育委員会では、教育大綱の基本理念である『『子ども』が輝き 『人』が学び合い ふるさとに 愛着と誇りをもち 躍動する 元気なまち 近江八幡』を具現化するために、地域に愛着と誇りをもつ子ども、次代の担い手となる子ども、地域づくりに貢献できる子どもの育成をめざし、「ふるさと教育」をキーワードに、地域に根ざした就学前教育・学校教育・社会教育の実践を推進します。さらに、様々な地域人材との連携・協働を通して、保護者や地域の人々とともに教育活動の充実を図ります。

少子高齢化や核家族化の進展による家族形態の変容、価値観やライフスタイルの多様化、さらには情報分野をはじめとする科学技術の進歩、経済のグローバル化の進展等々、教育を取り巻く環境は日々変化しています。また、人と人とのつながりの希薄化、地域住民の支え合いによるセーフティネット機能の低下など、子どもたちを取り巻く環境は大きく様変わりしてきています。とりわけ、情報化の進展により、各種の情報機器が子どもたちの間でも広く使われるようになり、子どもたちの過ごし方、人間関係のあり様も変化し、ネットモラルが求められる喫緊の課題に直面しています。

このようにグローバル化や情報化が急速に進展し社会が大きく変化し続ける中で、複雑かつ多様化した様々な課題に的確に対応することが学校や行政に求められており、学校においても組織運営、管理体制の見直しに取り組まなければなりません。

もちろん、その根幹には家庭教育があり、全ての教育の出発点であることを、保護者をはじめ学校も地域も共に理解し、学校・家庭・地域・行政が一体となって取り組むことが、地域ぐるみの子育て支援や地域の教育力の向上、地域社会の活性化につながります。そのためには、学校が地域に開かれた環境となることは不可欠であり、教育委員会は地域に根ざした学校づくりを一層推進していきます。

教育が全ての人の多様な個性・能力を開花させ人生を豊かにするとと

もに、社会全体の今後一層の発展を実現する基盤であることを、教育に関わる者は強く意識することが大切です。一人ひとりが生涯にわたって能動的に学び続け、必要とする様々な力を養い、その成果をふるさと近江八幡に生かしていくことが地方創生につながるものと確信しています。

3 重点施策

平成29年度は、次世代への礎となる市民生活に密着した大型施設整備の完遂に向け、竹町都市公園整備事業、安土駅周辺整備事業、岡山コミュニティエリア整備事業、市庁舎整備事業等の着実な推進を図ることとしています。

また、第2期ローカルマニフェストの最終年度として、教育施策では、スポーツ立市の実現に向けた、いつでも・どこでも・誰でも気軽にスポーツに親しめる環境整備、健康ふれあい公園（竹町都市公園）のプール施設の開園、安全安心な学校教育環境の構築のための岡山コミュニティエリア整備に伴う新岡山小学校の建設早期着手及び就学前環境整備としての（仮称）岡山認定こども園の整備促進、新教育課程による外国語教育の先行実施のための外国語教育（ハロープロジェクト）の推進など、着実な完遂が求められています。

これらの積極的な施策展開は、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」による人口減少社会への取組や財政状況が転換期を迎えた中での、「次世代に誇れるまち近江八幡市」の推進につながります。

とりわけ、厳しい財政状況下にあっても、解決が求められる教育行政の課題に対しては、的確な対応と果敢な取組が必要です。諸課題解決のためには、前例にとらわれることなく、最少の経費で最大の効果があげられるよう、本市が有する自然・歴史・文化等の教育資源や地域の特性を活かし、各事業の「質」が高められるよう取り組みます。

平成29年度は、教育大綱の理念の実現をめざし3つの柱と5つの視点に基づき、子どもたちの生きる力、たくましく生き抜く力（知・徳・体・共生）を育むことを重点施策に位置づけ、学力向上と基本的生活習慣の定着の両面から学校・家庭・地域が連携し取組を推進するなど、教育行政全般にわたり、次の施策を重点施策に定め推進します。

- （1）総合教育会議や教育委員会活動の一層の充実と、教育大綱、教育振興基本計画、教育行政基本方針の浸透を図ります。
- （2）教育研究所と連携し、教職員研修の充実に努めるとともに、学力学習状況調査の解析から導かれる課題解決策を推進し、基礎・基本的な学

力の定着と、基本的生活習慣の向上をめざします。

- (3) 市いじめ防止基本方針に基づき、市と学校だけでなく、子ども、家庭、地域住民、関係機関が一体となって、非行・いじめゼロをめざした取組を推進します。
- (4) 子どもたちが安全に登下校できるよう、通学路の点検・整備を推進します。
- (5) 安全・安心な学校給食を提供し、食に対する正しい理解を深め、園児・児童・生徒の健全な育ちと健康の維持増進を図ります。
- (6) 市子ども・子育て支援事業計画に基づき、すべての子どもの最善の利益が実現されるまちをめざした取組を推進します。
- (7) 就学前を取り巻く環境の変化に即応し、保育園（所）、幼稚園、こども園が公私の別なく連携し、常に情報を共有しながら、本市を担う宝としての子どもたちの育ちを保障します。
- (8) インクルーシブ教育を踏まえつつ、障がいのある子どもたちの発達を最大限に保障する学びの場を提供し、個に応じた指導体制の構築と支援に努めます。
- (9) 岡山小学校を含むコミュニティエリアの整備を推進するとともに、義務教育施設的环境改善に計画的に取り組めます。
- (10) 通学・通園区域の弾力化制度を含めた通学・通園区域のあり方を検討します。
- (11) 国の公共サービスのイノベーション及び教育の情報化加速化プランに沿ったＩＣＴを活用した「次世代の学校・地域」の創生に努めます。
- (12) 一人ひとりが生涯を通じて学び、その成果を活かし、学びを通じて多くの人が繋がる生涯学習社会づくりを推進します。
- (13) 文化・スポーツに親しめる環境づくりを推進し、次期国体開催等に向けた条件整備に努めるとともに、文化やスポーツを通じた地域や多世代の交流を促進します。
- (14) 近江八幡図書館の開館２０周年記念事業を契機とした読書活動の更なる推進と学校図書館を含めた読書環境の充実に努めます。
- (15) 豊かな自然や文化、歴史資産、文化遺産の保存・活用・継承を図る取組を推進します。

4. 各課の主要事業

【教育総務課】

地域に開かれた教育行政の展開と子どもが生き生きと育つ教育環境づくりの推進に努めます。

- 1 更なる教育委員会活動の充実及び教育委員会議における審議の活性化を図るため、教育委員会への適宜適切な情報提供や市民への情報発信を充実します。

- 昨年度見直しを実施した教育振興基本計画の実現のため、教育委員会活動の点検・評価の充実を図り、総合教育会議等の機会を通じて市長部局と連携をし、教育行政を推進します。
- ホームページ「教育長室から」や広報等を初め、学校・園・地域等への積極的な意見交換の場を活用し、市民や教育関係者に教育の方向性や課題等を発信します。

- 2 子どもたちの育ちにとって望ましい教育環境を提供するために、様々な角度から通学（園）区域の弾力化制度も含め通学（園）区域のあり方等を検討します。

- 島小学校において通学支援のモデル事業を実施し、その結果を踏まえて今後の弾力化制度を検証、方向性を検討します。
- 内部検討組織で収集した情報や課題を整理し、総合教育会議等を通して十分な協議を行うとともに、通学区域審議会において、通学（園）区域のあり方を検討します。

- 3 子どもたちにとって安全・安心な教育環境を提供するため、義務教育施設の計画的な修繕・維持管理に努めるとともに、教育環境の充実を図ります。

- 岡山小学校整備については、昨年度からの設計委託を完了し、工事に着工します。
- 武佐小学校屋外運動場（校庭）の芝生化を進めるとともに、地域とともにある学校づくりの一環として、地域の協力を得ながら芝生の維持管理に取り組みます。
- 小学校のトイレ改修事業に、引き続き取り組みます。また、基本設計には、児童の参画を得ながら進めます。

（予定：改修工事 武佐小学校 基本・実施設計 馬淵小学校）

- 学校施設は大半が築30年以上を経過し、設備系をはじめとする修繕件数が増えています。安全・安心を確保するために適宜適切に対応します。また、個別計画の策定に着手し、施設の長寿命化を含め、今後の施設整備のあり方を検討します。

4 授業改善および校務の効率化を図るために、学校ICT教育・整備方針を策定し、学校および教育委員会事務局が一体となって取り組みます。

- 平成27年度より取り組んできたタブレットPC研究校での成果と課題を検証し、本市全体でのICT教育推進につなげます。また、次期小・中学校ICT環境について、学校現場にとって使いやすく、費用対効果の高い整備方法を検討します。既存ICT機器の適正な管理・活用により、児童生徒への学習効果を高めます。

【学校教育課】

次代を担う心豊かでたくましい人を育て、ふるさとを愛し、誇りをもって国際社会に貢献できる人材の育成を目指します。

1 ふるさとに愛着と誇りをもつ子どもの育成を目指し、近江八幡市の未来を担う地域創生に寄与する人材を育成します。(P18 ふるさと教育全体計画 参照)

- 地域の資源や人材を活用した体験学習を充実させ、地域の力とともに、地域に根ざす学校活動を推進します。

- ① 小学校の社会科読本「わたしたちの近江八幡」の活用
- ② 中学生チャレンジウィーク事業
- ③ 特色ある学校づくり推進事業
- ④ 「たんぼのこ」や「やまのこ」など自然体験活動の充実

2 子どもが輝くために、「生きる力育みプラン」に基づいた「学力向上」と「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動による基本的生活習慣の定着への取組を実施します。(P19「生きる力育みプラン」 P20・21 「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動全体計画 P22「ICT活用事業」タブレットPC研究計画 参照)

- 中学校区における校種間連携の充実を図り、一貫した指導へと発展させます。
- ICT活用、言語活動の充実を図るとともに、教職員の研修を充実させ、子どもの学ぶ力を高めます。

- ① 授業改善推進指定校の研究、学力向上に向けた取組の推進
- ② 基本的生活習慣の定着や家庭学習の充実に向けた取組
- ③ タブレットPC指定校を核としたICT機器を活用した実践の推進
- ④ 教職員指導力向上研修の実施
- ⑤ 校種間連携による共通実践づくり

3 学校図書館機能の充実を図ります。

- 児童生徒の読書活動や学校図書館の環境整備および運営を支援するとともに、学校司書（3人）を派遣し専門的な支援とアドバイスをを行います。（P23 学校図書館教育方針 参照）

- ① 学校司書の派遣による読書活動や学校図書館の授業活用の推進
- ② 学校図書館の整備と運営の支援
- ③ 近江八幡図書館や図書館ボランティアとの連携

4 学校生活に適應できるように生活面や学習面できめ細かな指導を実施します。

- いじめ問題の克服のために、学校や家庭、地域、関係機関が一体となり取り組みます。また、子どもを取り巻く環境の改善に取り組みます。
- 進学時の円滑な適應を図ります。また、地域の大学生などの地域人材を活用し、地域とともに取り組みます。
- 帰国・外国人幼児児童生徒の適應指導や学習支援を行います。

- ① いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題専門委員会の開催
- ② SSWの効果的な配置と支援
- ③ 小1すこやかサポーターやスクーリングケアサポーターの配置、学校支援地域本部事業（他課事業）との連携
- ④ 日本語学習指導員等の配置による帰国・外国籍の子どもへの支援

5 豊かな国際感覚の育成と外国語によるコミュニケーション能力の向上への取組を実施します。

○ 市立全小学校1年から4年の外国語活動先行実施を受け、小中学校の連携を図った外国語によるコミュニケーション能力の向上を目指し、豊かな国際感覚の育成を図るとともに、教師の授業力向上に努めます。（P24 外国語教育推進事業全体計画 参照）

- ① 研究指定校における新教育課程を視野に入れた先進的な英語教育の実施
- ② 小学校1年から4年までの外国語活動先行実施
- ③ 「英語を使おう！ハロープロジェクト事業」（3年目）の推進と他校への普及
- ④ 校種間連携と教職員研修の充実
- ⑤ 小・中学校へのALTの配置と小学校への日本人英語講師の派遣

6 個に応じた指導体制の構築と支援の効率化の推進を図ります。

○ 児童生徒の発達を最大限に保障する学びの場を探るため、各校における専門的、組織的な支援体制を確立します。

- ① 教育支援委員による観察訪問や就学相談等の実施
- ② 特別支援教育支援員の配置
- ③ インクルーシブ教育を踏まえつつ、学校・園、家庭、関係機関が協働するなかで、障がいのある子どもたちの発達を最大限に保障する学びの場を提供します。また、支援を組織的かつ専門的に行う体制を確立する。

7 児童・生徒・教職員の健康の保持増進を図り、学校運営体制効率化、教職員の働き方の見直しに向けて取り組みます。

○ 学校における教育活動を最大限に発揮するため、職員の健康管理や業務の効率化に努めます。

- ① 子どもおよび教職員の健康の保持増進への取組
- ② 教職員のメンタルヘルス（教職員長時間労働者面談）
- ③ 教員の子どもの向かう時間を保障し児童・生徒の豊かな育ちや学びを支援するために、学校事務のより効率的、効果的な実施を目

指した学校事務共同実施推進委員会の開催と取組の推進

8 通学路における安全性を確保します。

○ 近江八幡市通学路交通安全プログラムに基づき、通学路合同点検及び通学路安全対策を実施します。

① 近江八幡市通学路交通安全プログラムに基づく安全推進会議の開催

② 通学路合同点検等の実施

【教育研究所】

本市教育の今日的な課題を明らかにするための調査研究を進め、学校教育への期待と信頼に応える教職員の資質と能力の向上に努めます。

1 教育研究活動として、教育の今日的課題・教育のあり方についての調査研究を深めます。

○ 調査研究活動の充実を図ります。

○ 授業におけるタブレット端末等 I C T 機器の効果的な活用を行います。

○ 教育研究発表大会を開催します。

2 教育相談活動を積極的に推進し、その充実を図り、幼児・児童・生徒の健全な育成に努めます。

○ 教育相談活動の充実を図ります。(教育相談室 1 (相談員 3 名)、教育相談室 2 (専門員 1 名)、訪問教育相談 (相談員 6 名))

○ 不登校改善の支援(適応指導教室・ホームスタディにおいて学校復帰をめざした支援)を行います。(ホームスタディコーディネーター 1 名：研究所長兼務、アドバイザー 2 名)

3 教職員を対象にした講座・研修を充実し、資質向上に努めます。

○ 研修・講座を実施します。

① 指定研修：初任者研修、2 年次研修、10 年経験者研修

② 講座：特別支援教育講座、教育相談講座、ネタの種講座(授業実践)

- 教育研究所だより（「輝動」）を発行します。
- 若手教員（教職４・５年目）のスキルアップを図ります。
- ① 近江八幡市若手教員スキルアップ事業

【学校給食センター】

安全で安心な学校給食を提供し、食に対する正しい理解を深め、児童・生徒・園児の健全な発達を図ります。

- １ バランスのとれた食事を提供し、望ましい食習慣を養うとともに、適切な栄養摂取による健康の維持増進を図ります。

- 学校給食年間実施計画に基づき、学校給食を提供します。
- 魅力ある学校給食をめざして、特色のある献立（はちまんの日、かみかみの日、すくすくの日、リクエスト給食等）を実施します。

- ２ 食が自然の恵みの上で成り立ち、また様々な人の関わりがあることを理解し、感謝する気持ちを育みます。

- 給食指導年間計画に基づき、献立表、食育啓発紙、放送文を発行します。
- 学校給食に地場産物を使用し、また郷土料理を取り入れて食育を推進します。

- ３ 給食関係者や校園との情報共有を図り、事故防止に努め、安全な学校給食の安定した提供に努めます。

- 学校給食衛生管理基準の遵守を周知徹底します。
- 近江八幡市学校給食異物混入対応マニュアルに基づき、給食関係者が事故防止に努めます。
- 学校給食における食物アレルギー対応マニュアルに基づき、事故防止に努めます。

【生涯学習課】

地域住民の多様な学びを通して、地域住民のつながりを深め、人が輝く活力あるコミュニティの形成を目指します。

- １ 社会教育委員会の意見を具体的に活かしていけるよう生涯学習推進体制

を整え、地域と連携した生涯学習事業を推進します。

- 「生涯学習社会づくり構想・生涯学習推進実施計画」の進捗管理を行います。
- 近江八幡市子ども読書活動推進計画の進捗管理を行います。
- 社会教育委員・公民館運営審議会委員連絡会の運営を運営します。

2 社会教育関係団体の活動活性化を推進します。

- 組織の充実・強化や活動を支援します。

3 家庭や地域の子どもへの教育力を高めるために、学校・家庭・地域の連携体制を十分機能させる取組を推進します。また、コミュニティスクール導入への取組を推進します。

- 「学校支援地域本部事業」・「家庭教育推進事業」の充実・拡大を図り、保育所・幼稚園・こども園・小学校・中学校の全公立校園所で取組を推進します。
 - ① 学校支援地域本部事業
地域コーディネーターを中心にして、地域の人材を活用した学校支援ボランティア体制の確立及び「人生伝承塾」事業の推進
 - ② 家庭教育支援活動事業
家庭教育支援コーディネーターの配置による、子育て相談及び支援活動の充実
- 「コミュニティスクール」導入への取組を推進します。
- 「放課後子ども教室」等について関係課と連携を図りながら、取組を推進します。

4 中央公民館事業を推進します。

- 公民館講座・市民大学講座等を開催し、市民の学習機会を提供します。
- 「ふるさと学習講座」を開催する等、地域の自然と歴史・文化に親しむ機会を充実させます。

5 青少年の育成に関わる活動を支援します。

- 新成人の健全な育成を目的に、成人式を開催します。

- 6 青少年の健全育成に対する全市的な取組を進めます。
- 近江八幡市青少年育成市民会議の活動を支援します。
- 7 警察署との連携のもと、広域的・総合的に青少年の健全育成に努めます。
- 近江八幡・竜王少年センターを竜王町とともに設置し、青少年の非行防止・立直り支援を行ないます。
- 8 子どもたちの学力・生活力の向上をめざした具体的な取組・方策を考え実践に結びつけ、人権教育の推進を図ります。
- 人権感覚と実践的態度を育む人権学習の実践をはじめとする、各校園所の人権教育を推進します。
- 中学校区ごとの保育園（所）・幼稚園・こども園・小学校・中学校・高等学校・関係機関が公・私を越えて連携した、自尊感情を育成する取組を推進します。
- ① 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業の推進
（県指定校区：八幡学区・八幡東学校・八幡西学区・安土学区）
- ② 中学校区を単位とした研修会・研究会の実施
- 9 沖島の振興と地域の未来を担う人材の育成を目的とした事業を実施します。
- 市内および災害応援に関する協定都市の中学生を対象とした、次代の担い手交流会を開催します。

【図書館】

市民にとって必要な図書や資料を収集・保管し、市民の知る権利を保障し、市民の知的欲求を充足させる知の拠点となるよう、市民の読書活動の推進と読書環境の充実を目指します。

- 1 「近江八幡市立図書館サービス10カ年基本計画」に基づき、図書館サービスの充実に努めます。
- 図書館から遠い地域子ども達への読書普及を重点的に行います。
- 平成30年度が10カ年計画の中間年であるため、計画の見直し等を

行うため、委員会の設置等の準備を進めます。

- 2 快適で安全・安心な読書環境を確保するため、適切な維持管理を行うとともに、経費節減に向けた施設改修に取り組みます。

- 図書館冷暖房設備の改修工事及び館内の照明機器の計画的なＬＥＤ化に向けた取り組みを行います。

- 3 市民の知る権利を保障するため、必要な図書等の購入に努めます。

- 市民一人あたりの資料費の増額に向けた調整を図っていきます。

- 4 近江八幡図書館２０周年記念事業を実施し、市民の図書館利用の啓発を行います。

- 市民の図書館利用の裾野を広げるため、講演会や親子でのワークショップ、絵本原画展、コンサート等を実行委員会形式で実施します。

- 5 地域資料の保存・活用に向け、助成金を活用したデジタルアーカイブ事業に取り組みます。

- 近江八幡図書館の貴重本１０タイトル、文化観光課所管の貴重資料１３タイトルをデジタル化します。また、デジタル化した資料を有効活用できるよう準備を進めます。

- 6 職員の資質向上・適切な管理に向け、積極的な研修への参加や勤務体制の改善に取り組みます。

- 日本図書館協会、近畿公共図書館協議会及び滋賀県公共図書館協議会が行う研修へ積極的に参加し、図書館業務の充実に努めます。また、近江八幡図書館、安土図書館の連携を一層強化し、効率的な図書館運営を行います。

【生涯スポーツ課】

第２期ローカルマニフェスト「スポーツ推進条例の理念により、スポーツ立市の実現を目指す」及びスポーツ推進計画（前期アクションプラン）に基づき、市民が健康で豊かな生活を送るため、それぞれの体力や年齢、

技術、趣味、目的に応じてスポーツを親しむことのできる生涯スポーツの推進と環境整備を図ります。

1 近江八幡市スポーツ推進計画（前期アクションプラン）の事業推進と進捗管理を図ります。

- 市民スポーツフェスティバルを健康フェスティバルと共同で開催し、引き続き、水郷の里マラソン・駅伝競走大会を実施します。
- 子どもの体力の向上を目指し、放課後子ども教室等の子どもの居場所づくりの充実を図るため、地域や関係団体等と連携を図り、サポート体制を整備します。

2 市内社会体育施設については、建築後20年以上が経過し、老朽化等により修繕対応が増加傾向にありますが、利用者が安全・安心に利用できるよう適宜適切な施設管理に努めます。

- 平成29年6月に供用開始する健康ふれあい公園プール施設を始めとする指定管理者が管理する3施設について、管理者と連携を図り、適切な施設管理に努めます。
- 社会体育・学校体育施設の備品更新を図るため、現状について調査を行い、整備計画を作成します。
- 平成36年開催予定の滋賀国体の3競技種目が、平成29年度に内定することから、改修等の施設整備に向け、競技団体・関係機関と協議を進めます。また、平成30年度の国体準備室の設置に向け取り組みます。

【福祉子ども部幼児課】

就学前教育が目指す子ども像「自分らしくいきいきと輝き、友達とつながり合える子」の目標達成にむけ、次のことに取り組みます。

- 1 地域の実状に合わせた効果的な運営を図るため、特色ある幼稚園づくりに取り組みます。
- 2 健やかで心豊かな子どもの成長を育むため、安全で安心な教育環境の整備・充実と健全な運営に努めます。
- 3 発達支援を要する児童の増加に対応するため、加配教諭の配置等受入

体制の整備に努めます。

- 4 教職員及び保育者の教育・保育の質を高めるため、研修会や公開保育を積極的に開催し資質向上に努めます。

「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の改定（平成30年度予定）を見据え、本市の就学前教育育成指針を見直し、0歳から5歳までの一貫した就学前教育の推進に取り組めます。

【総合政策部文化観光課】

豊かな自然や文化、歴史及び資産を見つめ直し保全を図るとともに、市民のまちへの誇りと愛着を基本とし、活力とぬくもりのある持続可能なまちづくりを目指します。

- 1 文化財の保護を図ります。

○ 文化財保護審議会（文化財調査（埋蔵文化財緊急発掘調査を含む）及び指定文化財等支援事業の確認審議のため）を開催します。

- 2 伝統的建造物群保存地区の保存を図ります。

○ 伝統的建造物群保存地区保存審議会（修理修景事業等の確認審議のため）を開催します。

- 3 文化財の普及啓発を図ります。

○ 本市の伝統文化、歴史及びこれらの資産について、講座の講師派遣やふるさと学習推進連携など普及・啓発事業を実施します。

平成29年度 近江八幡市 ふるさと教育 全体計画

近江八幡市教育大綱		
基本理念	目標「1」	近江八幡の自然・歴史・文化を大切にすることを養い、文化遺産の保存・活用・継承を図ります。
「子ども」が輝き「人」が学び合い ふるさとに愛着と誇りを持ち 躍動する 元気なまち 近江八幡	目標「5」	地域活動や伝統文化に親しむ機会を充実し、郷土愛が醸成できる環境づくりに努めます。
	目標「14」	学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を支えます。

めざす子ども像	○ 自ら課題を見つけ、自ら学び、考える子 ○ 人を思いやる心、人権を尊重する心を持ち、人とつながり、協働できる子 ○ ふるさとを愛し、ふるさとの良さを守りながら、新しいものを創造する子
---------	--

子ども	大人
育てる ①ふるさとを知り、愛着や誇りをもつ。 ②地域の人とつながり、豊かな心を育む。 ③先人が築いた知恵と文化を学ぶ。	次代を担う ①地域の課題に目を向け、解決を図る。 ②地域の一員として、地域に貢献する。 ③次世代への継承と新たな文化を創る。

ふるさと教育推進のための重点項目	本市の児童・生徒の実態
○ 「私たちの近江八幡」の積極的な活用 ○ 総合的な学習の時間での「地域学習」の充実 ○ 学校支援地域本部事業の推進 ○ 道徳の時間での「地域教材・地域人材」の活用	○ 挨拶ができ、人との関わりを大切にする。 ○ 地域との結びつきが強く、地域行事へ参加する児童・生徒は多いが、地域における問題や出来事に関心を持ち、地域をよりよいようにする意識は高まっていない。

ふるさと教育推進のための主な近江八幡市教育委員会等の事業・取組	
【学校教育課】	⑭コミュニティスクール導入推進事業
①特色ある学校づくり推進事業	【教育総務課】
②小学校社会科副読本「わたしたちの近江八幡」の作成	⑮校庭芝生化
③食農教育ファーム「たんぼのこ」体験推進支援事業	【生涯スポーツ課】
④森林環境学習「沖島やまのこ」推進事業	⑯学区体育振興会活性化事業
⑤中学生チャレンジウィーク「職場体験学習」事業	⑰スポーツ少年団活動推進事業
⑥うみのこ体験活動支援	【学校給食センター】
⑦湖っ子食育推進事業	⑱学校給食「はちまんの日」の実施
⑧夫婦都市「富士宮市」児童相互交流事業	⑲給食指導用DVDの作成
⑨特別非常勤講師(社会人活用)派遣事業	【近江八幡・安土図書館】
【生涯学習課】	⑳郷土資料の充実
⑩学校支援地域本部事業	㉑ 学校への調べ学習支援
⑪人生伝承塾	【幼児課】
⑫学校支援メニューフェア	㉒ 特色ある園づくり推進事業
⑬家庭教育支援形成基盤事業	

就学前・小学校・中学校がつながる「ふるさと教育」のあり方		地域・家庭
発達段階に 連応した	ふるさとの人とふれあい、 思いを知る。	【学校への理解と支援】
	ふるさとの人々の思いや生き方から 学び、学習に生かす。	○ 地域人材・地域資源の提供
	出会う → 気づく → 考える → 生かす	○ 地域に暮らす人の思いにふれる活動への協力
	ふるさとに親しみ、良さを 知る。	【ふるさと教育を支援する体制】
	自分にできることを考えて 行動する。	○ 学校支援地域本部事業の全校園実施と支援者のネットワーク化
		○ 人生伝承塾講師・学校支援企業団体の協力促進
		○ 家庭教育支援形成基盤事業の全小学校導入促進、コミュニティスクール導入モデル校設置
	幼稚園・こども園 低学年 中学年 高学年 中学校	

期待される効果	子ども	学校	地域
	○ 地域への誇りと愛着の醸成 ○ 豊かな心・感性の育成	○ 地域に信頼され開かれた学校 ○ 教育の積極的な地域への関与	○ 地域の教育力の向上 ○ 地域の活性化

たくましくいきぬく力(知・徳・体・共生)

『知』…確かな学力を育む 『徳』…豊かな心を育む 『体』…健やかな体を育む 『共生』…地域と共生する力を育む

夢・目標 将来を見据え、目標を持つ
つながり 人と豊かにつながる

ねばり ねばり強く取り組む
自己解決 自分の力で取り組む

互いの人権を尊重する心と態度の育成

確かな学力を育む『こどもの学ぶ力』の向上

◇基本的生活習慣の定着
◇読書習慣の定着
◇運動習慣の定着
◇自尊感情の涵養

重点的に育てたい8つの視点

◇学習意欲の向上
◇基礎・基本的な学力の定着
◇思考・判断・表現力の向上
◇家庭学習の定着

校種間連携

* 中学校区による共通の実践づくり
* 自尊感情・学びの礎育成プロジェクト事業による連携
* 県) 学びに向かう推進事業の実施

中学校

小中連携

小学校

園・保
幼・幼
小・小
連・連
携・携
も

就学前

学校や家庭での望ましい過ごし方の共有

その発達段階で育みたい資質・能力の共有

基本的生活習慣の確立

1. 『早寝・早起き・あさ・し・ど・う』運動の推進
* 啓発に努め、学校・地域・保護者・教育委員会が一体となって、課題改善に向き合う。
2. 表現豊かで考えを深める読書活動の推進
* 学校司書配置事業の効果の検証
* 学校図書館の有効活用と図書の授業活用
* 市立図書館との連携や朝読書活動の推進
3. 主体的に取り組む運動の推進
* 健やかタイム実施による運動時間の確保
* 体力要素の課題に即した運動の推進
4. 健やかな体を育む食育の推進
* 給食指導の充実と残食量減をめざす取組
* 朝ごはんの摂取等望ましい食習慣の確立

家庭学習の充実

1. 家庭と連携した学習習慣の確立
* 家庭学習の手引きの効果的な活用
* 保護者・地域に働きかける啓発資料の作成・配布
2. 予習復習等家庭学習の習慣化
* 授業とつながる予習・復習の推進
* 家庭学習等で活用する補助教材の見直し
3. 校種間で連携した取組の推進
* ノーメディアDAY等の共通実践

『生きる力』育み委員会の役割

- ①プランへの指導・助言
- ②プランの検証・総括
- ③次年度のプランへの提言

主体的対話的で深い学びへの授業改善 アクティブ・ラーニングの視点からの改善

1. 研究指定校の設置・実践と成果の発信
* 授業改善推進校 岡山小 桐原小 安土中
* タブレットPC研究校 桐原東小 武佐小 八幡中
* 英語教育課程特例校研究 島小
* 外部有識者・指導主事等による指導助言
2. 課題発見・解決型学習の推進
* 主体的な学びにつながる課題の設定
* ペアやグループで対話的に学びあう活動の推進
* 深い学びにつながる言語活動の充実
* 思考・判断・表現力を高める学習の質的な向上
* 次の学びへとつながる振り返りの設定
* 家庭学習・宿題を通じた自力解決の推進
3. 学びの転換の基盤となる授業規律の向上

指導力向上研修等の充実

1. 中学校区保幼こども園・小中で学びあう機会の推進
* 他校園の校内研究・研修への積極的参加
* 担当指導主事の派遣による学びの共有化
2. カリキュラム・マネジメントの強化
* 各校の特色や強みを生かした教育課程の編成
* 校内研究会の活性化とG-OJTの推進
3. 市教育研究所による指導力向上研修の充実
* 若手教員スキルアップ等ステージ研修の実施
* 学校ICT活用能力を高める研修の機会の確保
* 教科指導力向上を図る講座(ネタの種)の開設
* 外国語(英語)指導力向上研修の実施
4. 次期学習指導要領の周知・徹底
* 県の指導主事と共同での学校訪問の実施

分析・検証

- ①全国学力・学習状況調査の各種調査結果から、多面的に分析し、取組の検証と課題の把握に努める。
- ②自校採点・全教員による解答を行い、早期の授業改善に努める。
- ③教育課程にかかる学校訪問等で教員の指導力向上を支援する。

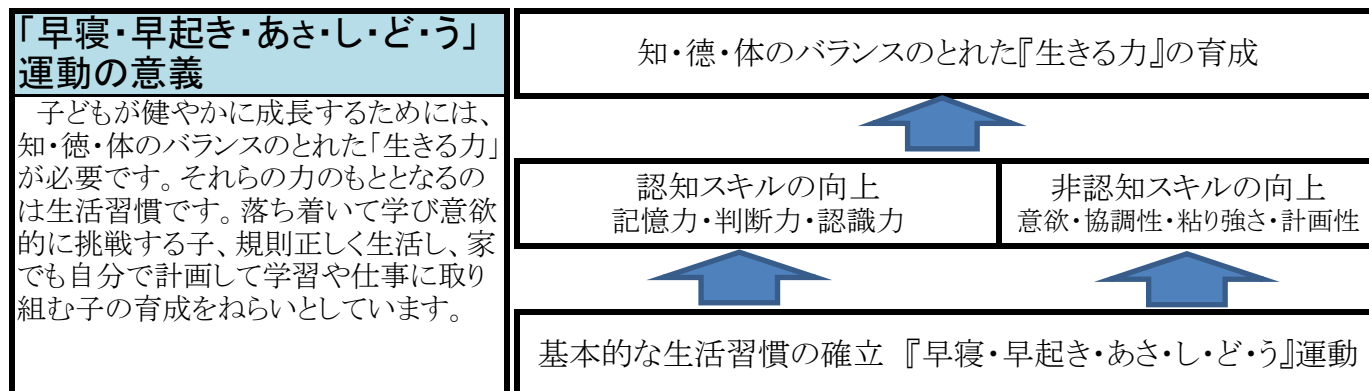
これまでの取組で見える本市こどもの課題

▼ 基本的な生活習慣が十分に身についていない
▼ 読書の習慣が定着していない

▼ 家庭学習が習慣化されていない
▼ 論理的な思考・判断・表現力が十分でない

平成29年度「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」運動 全体計画

近江八幡市教育大綱		
基本理念 「子ども」が輝き「人」が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち 躍動する 元気なまち 近江八幡	目標「1」	基本的な生活習慣の育成を基調とした“近江八幡の子ども”を育みます。
	目標「6」	健やかな心と体を育成します。
	目標「14」	学校・家庭・地域の連携強化を図り、子どもの成長を支えます。



実態からとらえた基本的な生活習慣の主な改善点	本市の児童・生徒の実態
○栄養バランスを考え成長に必要な量の食事を摂る。 ○運動や読書の時間を確保する。 ○気持ちのよいあいさつで1日を始める。 ○家庭での過ごし方を見直し、家庭学習を定着させる。	○朝食摂食率は安定しているが、給食においては偏食や少食の子どもが多い。 ○読書や運動にあてる時間が減少し、パソコンやスマートフォンに触れる時間が増加している。 ○進んであいさつできない子どもがいる。 ○家庭学習が定着できていない子どもが多い。 ○小学生の体力は全国・県平均より低い。

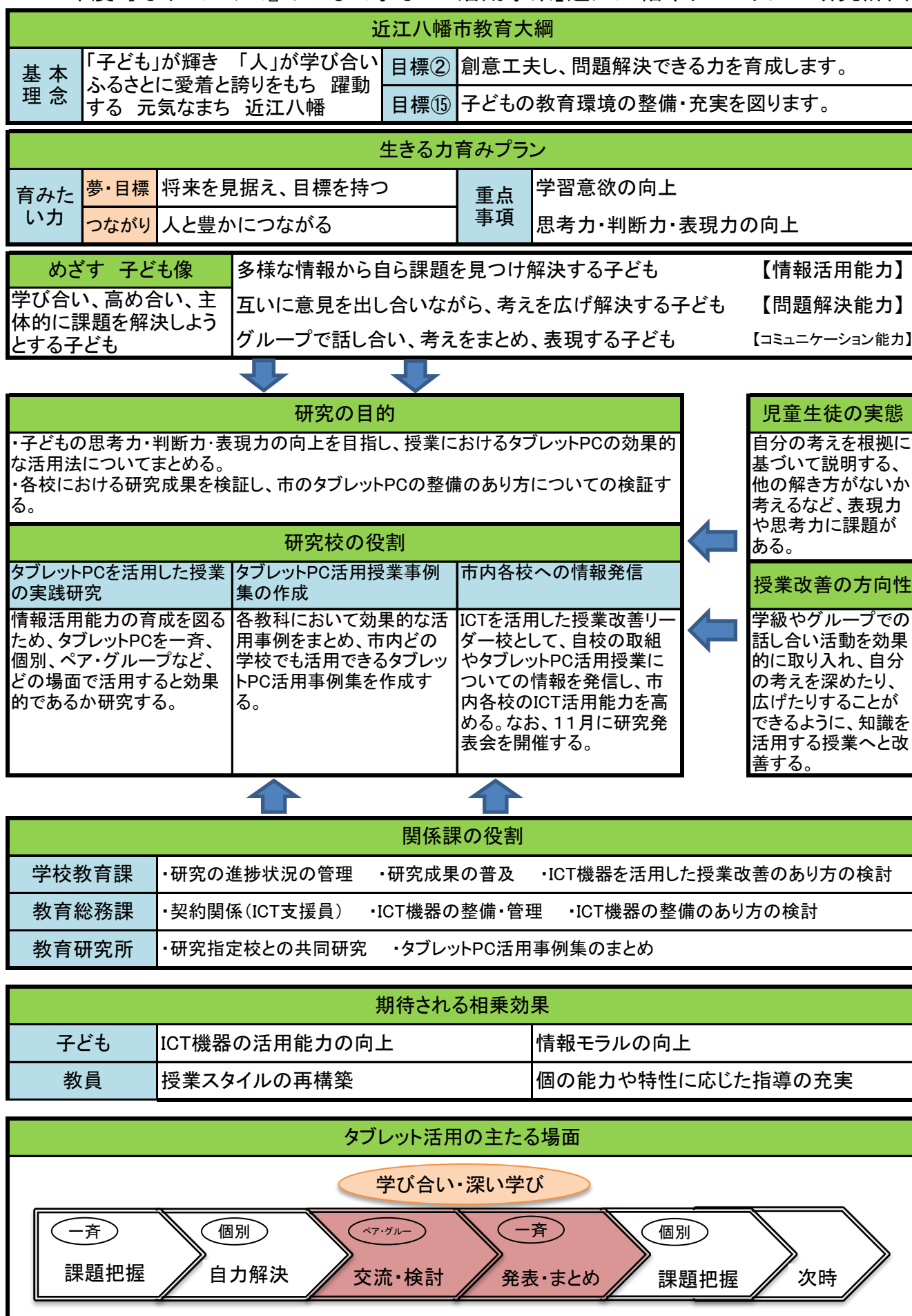
連 携 機 関(太字は重点)	
【学校教育課】	【小・中学校体育連盟】
①生きる力育み委員会と連携した取組	①小学校における「健やかタイム」10分間運動の取組
②生活習慣アンケート考察を学校・家庭・地域に啓発	②中学校における体力向上の取組
③部会の開催・各部会との連携	③研修会(研究会)の実施
【学校給食センター】	【養護教諭部会】
①栄養士、栄養教諭による食育教室(出前授業)	①健やかな心身を育てる睡眠や食事の取り方について啓発
②学校給食センターの見学受入	②研修会(研究会)の実施
③生活習慣病予防のための指導	【幼児課】
④学校と給食センター間をつなぐ連絡ノートの取組	①「ほけんだより」の発行
【図書館教育部会】	②「朝ごはん」「生活リズム」を核とした食育の実施
①学校司書と連携した図書館の整備・運営・活用	③運動遊びに関する研修会の実施
②近江八幡図書館、安土図書館との連携	【生涯学習課】
③研修会(研究会)の実施	①朝のあいさつ運動
	②学校支援地域本部事業(読み聞かせボランティア等)

重点目標について	
学力向上	生きる力育み委員会と連携して ○家庭学習の推進(家庭学習の習慣づくり、内容の見直し、教材の見直し、リーフレットの活用) ○授業改善の推進(主体的に学び、理解を深める授業の創造) 《指標》全国学力・学習状況等調査
	学校給食センターと連携して ○発達段階に応じた食育教室の実施 ○学年に応じた栄養指導の推進 《指標》給食残食量調査、朝食摂取率調査、食に関するアンケート
体力向上	小・中学校体育連盟と連携して ○小学校における健やかタイム(10分間運動)の取組・体育指導力向上実践研究会の開催 ○中学校における体力向上の取組・運動部活動指導者研修会の参加 《指標》全国体力・運動能力、運動習慣等調査
	図書館教育部会 ○学校司書を中心とした学校図書館の整備・運用・活用 ○読書センター・学習情報センター・心の居場所としての役割を果たす学校図書館づくり推進 《指標》子どもの読書活動に関する調査、学校図書館活用状況調査
読書推進	

めざす具体的な子どもの姿					
	保幼・園児	小学生(低)	小学生(中)	小学生(高)	中学生
睡眠	11～12時間(昼寝含)	10～11時間		9～10時間	8～9時間
挨拶	おはよう・こんにちは・さようなら いただきます・ごちそうさま		場や相手に応じたあいさつができる おはようございます・失礼します		
食事(給食)	米110g、副食180g	米125g、副食205g	米150g、副食225g	米170g、副食245g	米190g、副食255g
読書	お話の世界に浸って聴く・自分で読む楽しさを味わう		自分の好きな本を選んで読む・興味、関心を広げる		
運動	歩く、走る、ジャンプ、バランス、スキップ、ギャロップ、ボール投げ等基本的な動き	鬼ごっこ系の運動やボールを使った様々な運動など多彩な動きを取り入れて、スポーツの基礎作りをする	各種目の動作の習得や柔らかな動き、力強い動き、機敏な動きなどあらゆるスキルを身につける	筋力、持久力などの体力の向上や生涯にわたって運動に親しむ資質能力、意欲の育成	

期待される効果	子どもの変容
	○規則正しい生活をすることによって、心身ともに健やかに成長する。 ○落ち着いて学習に向かう姿勢が身につく、挑戦しようとする意欲が高まる。 ○自分のこともまわりの人のことも大切に考え、思いやりをもって行動する。 ○生活時間を計画的に使い、進んで読書や運動に取り組む。

H29年度『ふれて・みて』みんなで学ぶICT活用事業」近江八幡市タブレットPC研究計画



平成29年度 近江八幡市学校図書館教育方針

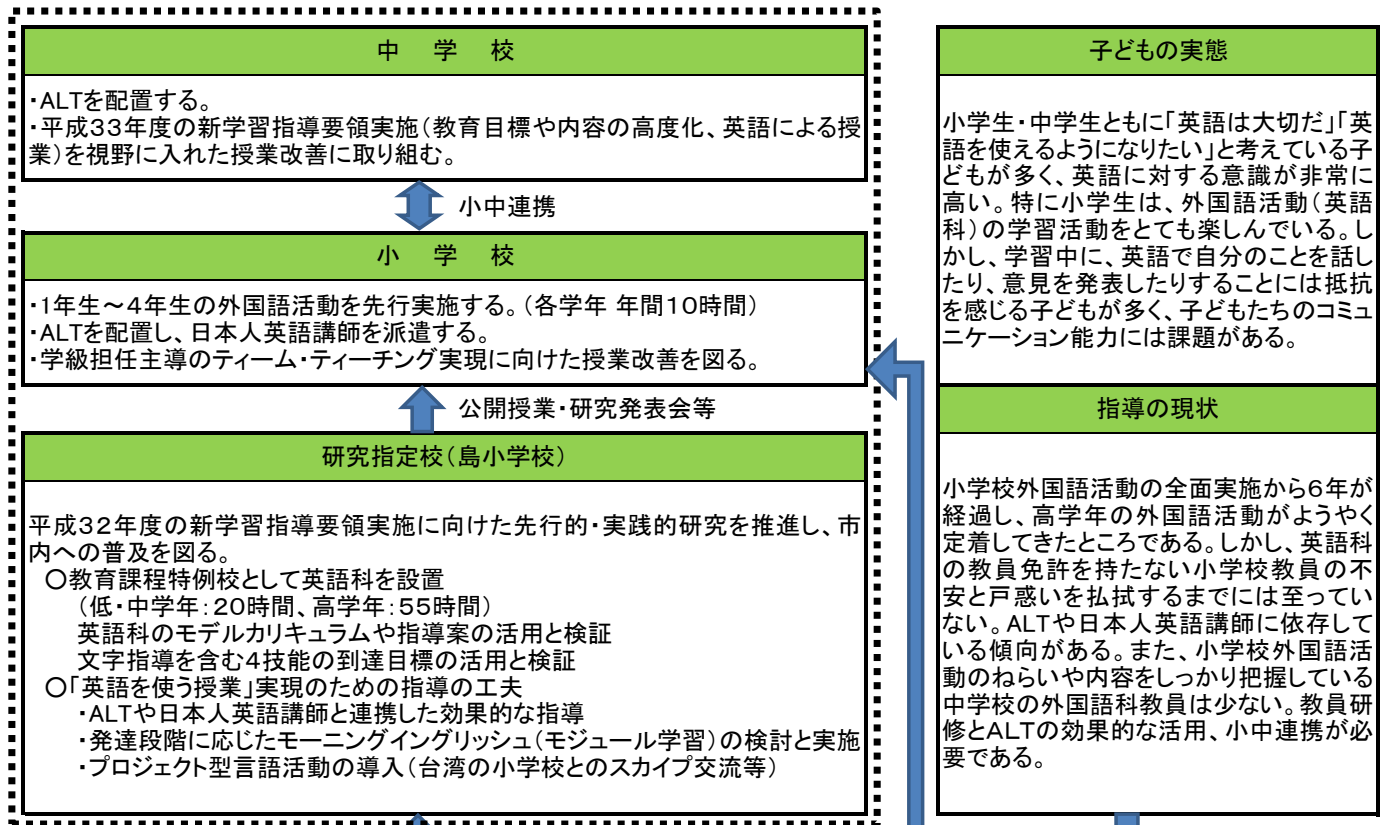
近江八幡市教育大綱			
基 本 理 念	「子ども」が輝き 「人」が学び 合い ふるさとに愛着と誇りを もち 躍動する 元気なまち 近江八幡	目標②	創意工夫し、問題解決できる力を育成します。
		目標⑫	読書環境の充実に努め、「誰でもなんでも聞ける・調べられる図書館」を目指します。
めざす 子ども像		・読書への興味を広げ、読み深め、多様な価値観と豊かな感性を育む子ども ・本や情報資料を活用して、主体的に課題解決に向けて追究できる子ども ・本を読むことによって自分の思いを深め、豊かに表現して伝えられる子ども	
読書大好き 学び大好き 思いや学びを深め 伝え合う子ども			
めざす学校図書館			
読書センターとして	学習・情報センターとして	心の居場所として	本市の学校図書館の課題 ・標準分配比率に応じた選書ができておらず、蔵書に偏りがある。 ・分類・配架・ラベルの形式など学校独自で行ってきたため、学校間で統一できていない。 ・子どもの対応や生徒指導上の課題があるため、毎日の開館ができていない学校がある。
興味をもてる本がある。読書の楽しさを知るきっかけをつくることができる。読書活動を広げ深められる。	学習に必要な本があり、子どもの主体的な学習を支援できる。図書館や情報資料の活用方法を指導できる。学習に必要な図書資料を提供できる。	いつも人が存在する。子どもの心を癒やす温かい雰囲気、落ち着いた雰囲気がある。	
各校における取組の重点 ・本学校図書館教育方針を基にした各校の図書館教育全体計画の作成と組織的な運営の実施 ・払い出し、登録の定期的な実施および新しい図書のスピーディな配架 ・標準分配比率に合わせた選書の実施 ・学校図書館を活用した授業の推進 ・読書への興味関心を広げるための活動の充実			本市の子どもの実態 ・全国学力・学習状況調査や学校教育課実施の生活習慣アンケートでは、小・中学校ともに読書率は毎年低い。 ・全国学力・学習状況調査の結果、条件に合わせて記述する表現力と読解力に課題がある。
各課の事業や取組			
学校教育課	(学校司書配置) 小学校・中学校への学校司書の派遣、派遣のない学校については学校司書による巡回支援の実施、学校司書に対する研修の実施、学校図書館運営に対する点検・指導・助言		
生涯学習課	(学校支援地域本部事業) 地域コーディネーターの配置、コーディネーターによる図書ボランティアの依頼		
教育総務課	学校図書管理システム・学校図書の整備(選書は学校)		
近江八幡・安土図書館	団体貸し出し、ブックトーク、教員や学校司書に対する研修支援 社会科見学受け入れ(小学校)、職場体験受け入れ(中学校)		
期待される効果	読書への興味関心が高まる。	さまざまな価値観に触れることができる。	
	学習への図書情報の活用力が向上する。	想像力や共感力が育つ。	
	思考力・判断力・語彙力・表現力が向上する。	心が安定する。	

平成29年度 近江八幡市外国語教育推進事業(英語を使おう! ハロープロジェクト)全体計画

近江八幡市教育大綱			
基 本 念	「子ども」が輝き「人」が学び合い ふるさとに愛着と誇りをもち 躍動する 元気なまち 近江八幡	目標②	創意工夫し、問題解決できる力を育成します。
		目標④	目標を明確に設定した確かな学力を育成します。
		目標⑤	国際化を視野に入れた人材育成に努めます。
		目標⑬	教員の指導力と学校の組織力の向上に努め、安全で安心な信頼される学校づくりを目指します。
めざす子ども像		○多様な文化の存在を知り、異文化に対する理解を深める子ども 【言語と文化に関する事項】	
異なる言語や文化を理解し、他者と積極的にコミュニケーションを図ろうとする子ども		○英語を用いて積極的にコミュニケーションを図る子ども 【コミュニケーションに関する事項】	



外国語教育推進事業(英語を使おう! ハロープロジェクト)の目的
社会のグローバル化に対応し、新しい時代を切り拓いていけるよう、子どもたちの外国語(英語)によるコミュニケーション能力の向上と豊かな国際感覚の育成を目指して、「英語を使う授業」の実践および研究を通して、本市外国語教育の充実を図る。



外国語教育(ハロープロジェクト)推進委員会	指導体制の充実
本市外国語教育の方向性や展開について協議を行い、研究指定校の取組や教員研修等の取組が事業の目的に即したものであるよう、専門的な視点からの指導や助言を行う。 【推進委員】 学識経験者(大学教授)、民間英語講師 研究指定校校長・研究主任、小・中学校教員	○教員の指導力向上研修を実施する。 ・夏季小中外国語教育研修会 ・各小学校における校内研修への講師派遣 ・ALT授業研修会 ○各中学校区において小中連携公開授業を実施する。 ○市内共通カリキュラムに即した小学校低学年用モデル授業プランの活用と見直しを行う。 ○教材の充実を図る。

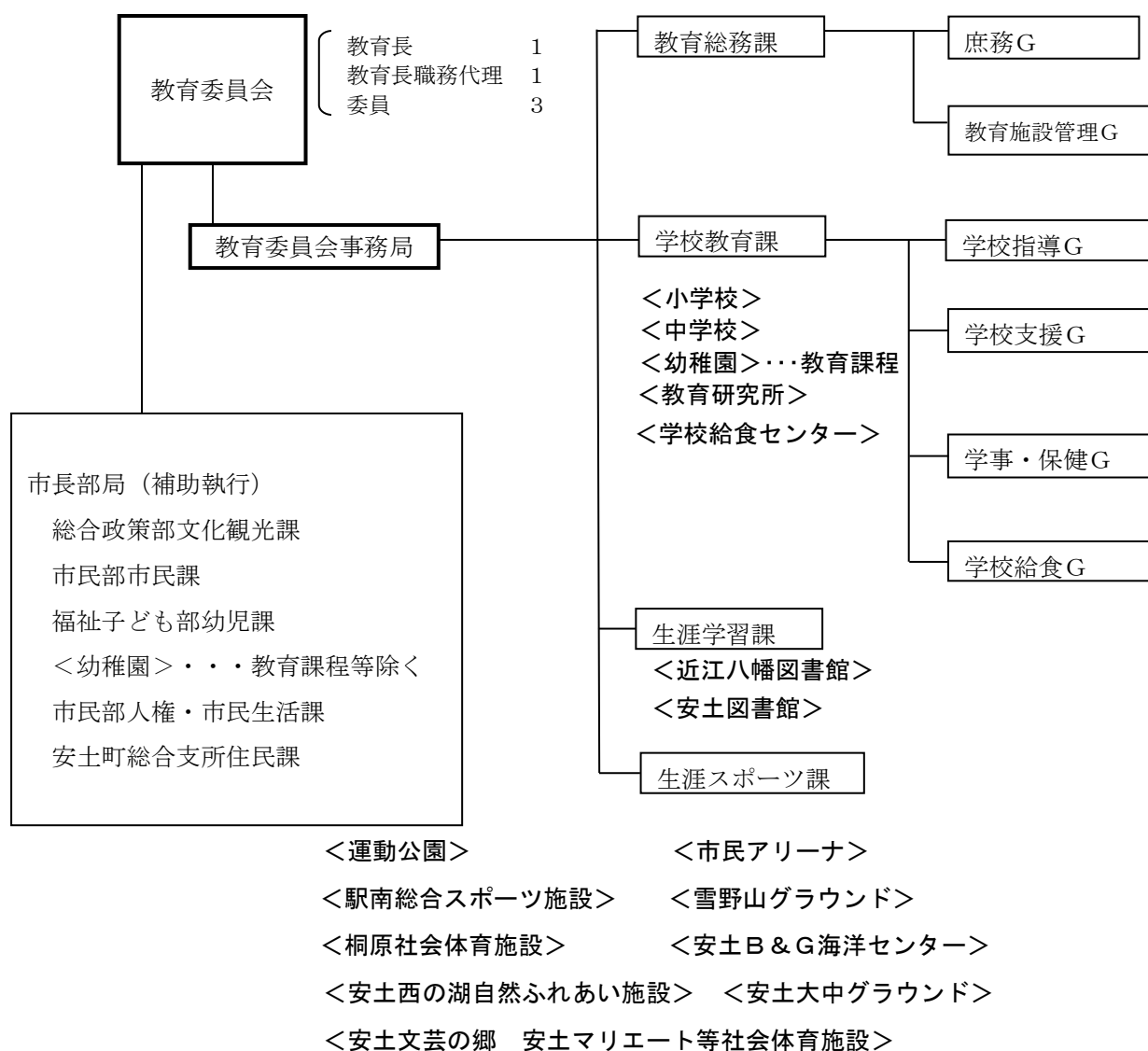
期待される効果	
子ども	英語によるコミュニケーション意欲・能力の向上、豊かな国際感覚の体得
教員	指導力の向上、授業スタイルの構築、小・中学校で連携した外国語教育の実現

5 教育大綱 15 の目標及び教育振興基本計画の施策体系と平成 29 年度実施事業一覧 (P 26・27 参照)

6 近江八幡市教育委員会関係の主な構想・計画等

- ① 近江八幡市教育振興基本計画
 - ② 近江八幡市子ども読書活動推進計画
 - ③ 近江八幡市スポーツ推進計画
 - ④ 近江八幡市立図書館サービス 10 カ年基本計画
 - ⑤ 近江八幡市生涯学習社会づくり構想・実施計画（平成 27 年度改定）
- ①～③は概要版または体系図を参考にしてください。（P 28～P 32）

7 近江八幡市教育委員会の組織（平成 29 年 4 月 1 日現在）



5 教育大綱の目標、教育振興基本計画の施策体系と平成29年度実施事業一覧

この一覧表は、教育大綱の15の目標と教育振興基本計画に示した「目指す教育の方向性」の視点と目標に合わせて、平成29年度実施事業を一覧表にまとめたものです。

※ 事業コードは、市の予算の事業コードです。

視点	目標	担当課	事業コード	事業名	事業費 【単位：千円】	備考	大綱 目標
Ⅰ 子どもの生きる力を育み、 健やかな成長を支えていくために	【目標1 基本的な生活習慣の育成を基調とした”近江八幡市の子ども”を育みます】						
	各課			早寝・早起き・あさ・し・ど・う運動	—		①⑭
	図書館		673	ブックスタート事業	671	【目標4】関連事業	⑥⑫
	【目標2 近江八幡の実態に即した特色ある就学前教育の充実に努めます】						
	幼児課		084	幼稚園施設維持管理事業	28,431		③⑮
			640	幼稚園運営事業	145,282		③⑮
			606	幼稚園教育指導事業	446		①③⑥⑩
	【目標3 確かな学力を育成します】						
	学校教育課		624	生きる力育みプラン推進事業	156	【目標1】関連事業	①②④⑬
	学校教育課		647	学校司書配置事業	5,153		②⑫⑬
	学校教育課		604	小学校教育指導事業（特色ある学校づくり事業、沖島やまびこ、たんぼの子体験事業、通級指導教室等）	4,963	【目標4】関連事業	②④⑥⑨⑩
	学校教育課		605	中学校教育指導事業（特色ある学校づくり事業、中体連各種大会派遣事業、中学生チャレンジウィーク事業等）	3,486	【目標4】関連事業	②④⑥⑨⑩
	学校教育課		609	外国語指導助手（ALT）配置事業	28,354		②④⑤
	学校教育課		609	小学校外国語教育推進事業	1,271		②④⑤⑬
	学校教育課		613	特別支援教育推進事業	23,345		⑥⑭
	【目標4 健やかな心と体を育成します】						
	学校教育課		607	教育指導事業（就学指導委員会・青少年美術展等）	1,777		⑥
	学校教育課		614	小1すこやかサポーター配置事業	2,670		①⑬
	学校教育課		637	実践的安全教育総合支援事業	652		⑥⑧
	学校教育課/幼児課		690	学校保健管理運営事業	32,313		⑥⑧⑬
	学校給食センター		693	学校給食運営事業	8,680		⑥⑩
	学校給食センター		094/698	給食センター施設維持管理・運営事業	270,310		⑥⑩
	学校教育課		697	夫婦都市児童相互交流事業	565		⑥⑨⑩
	生涯学習課		668	人権教育推進事業	827		⑥⑦⑬⑭
Ⅱ 学校の教育力を高めるために	【目標1 教員の指導力と学校の組織力の向上に努め、信頼される学校づくりを目指します】						
	学校教育課		603	教育研究所運営事業	2,595		⑬
	学校教育課		615	学びに向かう子ども育成事業	17,408		⑦⑬⑭
	学校教育課			学校運営検討委員会・学校事務共同実施推進委員会	—		⑬
	【目標2 学校・家庭・地域の連携の強化を図り、子どもの成長を支えます】						
	生涯学習課		460	広域観光ブランディング推進事業【次代の担い手交流事業】	2,910		⑨
	学校教育課		602	教育相談室運営事業 （教育相談事業、訪問教育相談事業、ホームスタディ事業）	9,494		⑥⑦⑭
	学校教育課		611	適応指導教室運営事業	6,266		⑥⑦⑭
	学校教育課		612	スクーリング・ケアサポーター派遣事業	1,100		⑥⑦⑭
	学校教育課		623	いじめ対策推進事業	107		⑦⑭
	学校教育課		633	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	451		⑭
	生涯学習課		652	学校・家庭・地域の連携協力推進事業	12,962		⑧⑨⑩⑬⑭
	生涯学習課		664	青少年育成事業（地域プラットフォーム形成支援事業含む）	413		①⑭
	生涯学習課		666	青少年対策事業	2,254		①⑦⑭
	生涯学習課		667	少年センター運営事業（少年センター・少年補導委員会）	20,489		⑦⑭

視点	目標	担 当 課	事業コード	事 業 名	事業費 【単位：千円】	備 考	大綱 目標
Ⅱ 学 校 の 教 育 力 を 高 め る た め に	【目標3 子どもの教育環境の整備・充実を図ります】						
	学校教育課	636	外国人児童生徒教育支援事業		3,721		⑭⑮
	学校教育課	40/42	小・中学校要保護準要保護児童援助事業		48,501		⑮
	学校教育課	41/43	小・中学校特別支援教育就学奨励事業		5,772		⑮
	学校教育課	705	通学路安全対策施設整備事業		5,200		⑮
	教育総務課	002/600	事務局運営事業（委員報酬含む）		12,580	視点Ⅰ～Ⅳに関連：教育委員会活動含むため	⑮
	教育総務課	646	スクールバス運行事業		4,049		⑮
	教育総務課	82/83	小・中学校施設維持管理事		207,440		⑭⑮
	教育総務課	620/631	小・中学校運営事業		72,222		⑬⑮
	教育総務課	621/632	小・中学校教育教材事業		19,430		⑫⑮
	教育総務課	625/638	「ふれて・みて」みんなで学ぶ小・中学校ICT活用事業		16,741	Ⅰ【目標3】関連事業	②⑬⑮
	教育総務課	781	小学校施設整備事業【岡山小学校 他】		1,141,684		⑮
Ⅲ 躍 動 生 き る 生 き 元 気 な 暮 ら し づ く り の あ た い に	【目標1 市民が学習機会の提供と学習の場の充実及び提供成果が生かせる「生涯学習社会」の創出に努めます】						
	教育総務課	79	教育財産管理事業		1,096		⑪
	生涯学習課	650	生涯学習推進事業		1,026		⑧⑨⑩⑪
	生涯学習課	651	社会教育関係団体育成事業		299		⑧⑭
	生涯学習課	663	公民館運営事業		566		⑧⑨⑩⑪
	【目標2 誰もが気軽にスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる機会を充実させます】						
	生涯スポーツ課	002/691	体育振興推進事業（スポーツ推進委員報酬含む）		18,975		⑧⑩⑪
	生涯スポーツ課	692	学校体育施設開放事業		1,857		⑪
	生涯スポーツ課	95/694	社会体育施設維持管理事業／一般管理事業		25,088		⑧⑩⑪
	生涯スポーツ課	96	駅南総合スポーツ施設維持管理事業		10,390		⑧⑩⑪
	生涯スポーツ課	695	健康ふれあい公園施設管理運営事業		48,108		⑧⑩⑪
	【目標3 読書活動の推進と読書環境の充実に努め、「誰でも、何でも聞ける・調べられる図書館」を目指します】						
	図書館	89	図書館施設維持管理事業		19,660		⑧⑩⑫
	図書館	671	図書館運営事業		26,640		⑧⑩⑫
	図書館	672	読書活動推進事業		16,346		⑧⑩⑫
Ⅳ 文 化 の 遺 産 を 継 承 し つ づ く る た め に	【目標1 近江八幡の自然と歴史を大切にし、文化遺産の保存・活用・継承を図ります】						
	文化観光課	85	市史・埋文施設維持管理事業		2,151		⑨
	文化観光課	654	重文景観保存活用事業		2,033		⑨
	文化観光課	657	町なみ保存推進事業		438		⑨
	文化観光課	787	指定文化財保存事業		2,347		⑨⑩
	文化観光課	788	伝統的建造物群保存事業		24,537		⑨
	文化観光課	660	埋蔵文化財発掘調査事業		11,087		⑨
	文化観光課	661	文化財調査事務事業		923		⑨
	文化観光課	662	埋蔵文化財発掘調査受託事業		8,396		⑨
	【目標2 近江八幡の自然と歴史・文化に親しむ機会を充実させ、地域文化育成の環境づくりに努めます】						
	文化観光課	653	ふるさと文化振興事業		4,260		⑨⑩
	文化観光課	655	選択無形文化財保存事業		750		⑨⑩
	文化観光課	656	文化財保護事務事業		884		⑨⑩

近江八幡市教育振興基本計画の構成

1. 基本理念

「子どもが」輝き 「人が」学びあい

躍動する 元気なまち 近江八幡

2. 目指す教育の方向性 と 主な施策

視点1 子どもの生きる力を育み 健やかな成長を
支えていくために

目標 1

基本的な生活習慣の育成
を基調とした“近江八幡市
の子ども”を育みます

主な政策

○「早寝・早起き・あさ(挨拶)・し(食事)・ど(読書)
・う(運動・遊び)」 運動の展開

目標 2

近江八幡の実態に即した
特色ある就学前教育の
充実に努めます

○地域に開かれた特色ある園づくり
○多様な体験と様々な人との交流による 心豊かな
子どもの育成
○子育て支援の充実と保護者や地域との連携の強化
○教職員の資質向上を目指す園内研修の充実と
積極的研修会参加

目標 3

確かな学力を育成します

○基礎基本の徹底による基礎学力の向上と定着
○読書活動の推進による読解力の育成
○特別支援教育の充実

目標 4

健やかな心と体を
育成します

○食育の推進 ○体験活動の充実
○人権教育と道徳教育の推進(規範意識の向上)
○郷土を愛する教育の推進 ○国際理解教育の推進
○環境教育の推進

視点2 学校の教育力を高めるために

目標 1

教員の指導力と学校の組織
力の向上に努め、信頼される
学校づくりを目指します

○教職員の研修の充実
○授業研究会実施による教員の指導力の向上
○学校 ICT 機器(電子黒板等)を活用した教育の充実

目標 2

学校・家庭・地域の連携の
強化を図り、子どもの成長
を支えます

○学校を開き、保護者や地域との協働による特色ある
学校づくり
○地域で子どもを育てる環境づくり
○家庭教育を支援する体制づくり
○コミュニティスクールの試行

目標 3

子どもの教育環境の
整備・充実を図ります

- 電子黒板の継続的な整備 ○学校の耐震化の推進
- 特色ある学校づくりに資する教育環境整備
- 幼稚園・小学校・中学校の給食センターの整備
- 通学区域弾力化の拡充
- 小中一貫校の試行 ○少人数学級の充実

視点 3 生き生きと暮らし 学びあい 躍動する 元気なまちづくりのために

目標 1

市民が学習機会の提供と
学習の場の充実及び提供
成果が生かせる「生涯学習
社会」の創出に努めます

- 生涯学習社会における社会教育施設の有効活用
- 生涯学習の活性化を図る振興策の奨励
- 地域で支え合う家庭・学校支援の積極的展開
- 社会教育関係団体の育成支援
- 地域コミュニティ活動の中への公民館の役割と機能の
位置づけ
- 新しい「公共」のなかで、新たな生涯学習の創出
- 生涯学習社会におけるボランティア活動の推進

目標 2

誰もが気軽にスポーツ・
レクリエーションを楽しむ
ことができる機会を充実
させます

- 住民主体で運営する地域スポーツクラブの設立と
支援により、気軽にスポーツを楽しむ機会に充実
- スポーツを通じた『観光づくり』と「人と人との交流」
の推進
- 市民が一体となって、まちぐるみで取り組むスポーツ
事業の展開
- 施設整備や情報提供などスポーツをする人を応援する
環境の充実

目標 3

読書活動の推進と読書環境の
充実に努め、「誰でも、何でも
聞ける・調べられる図書館」
を目指します

- 利用者一人ひとりに役立つ図書館づくり
- 資料の充実と蔵書管理の徹底
- 利用者へのサービス向上

視点 4 近江八幡の自然と歴史を大切にし、文化遺産を 継承する 文化の薫り高いまちづくりのために

目標 1

近江八幡の自然と歴史を
大切にし、文化遺産の保
存・活用・継承を図ります

- 文化的景観の保全
- 市史編纂等を進め、近江八幡の歴史の保存・活用
- 伝統文化の継承

目標 2

近江八幡の自然と歴史・文化
に親しむ機会を充実させ、地
域文化育成の環境づくりに
努めます

- 文化財保護・歴史短報・市民文化祭・美術展覧会
・演奏会等を開催し、親しむ機会の充実
- 子どもの文化・芸術活動の奨励
- 自然に親しむ機会の充実

教育振興基本計画【主な成果の指標の推移】

施策の主な内容	策定時	目 標		実 績					関連事業(平成27年度) (評価シートの事業No.と事業名)	
		平成28年度	平成33年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
【視点1】子どもの生きる力を育み、健やかな成長を支える										
市内の児童生徒の不登校在籍率を全国レベル以下にする	平成22年度 小学校 0.67%	小学校 0.5%以下	小学校 0.3%以下	0.45%	0.49%	0.68%	0.69%	0.71%	No. 29 教育相談室運営事業 No. 30 訪問教育相談員事業 No. 31 適応指導教室運営事業	
	平成22年度 中学校 3.71%	中学校 3.0%以下	中学校 2.0%以下	3.49%	3.67%	3.73%	3.38%	3.74%	No. 32 スクーリングケアサポーター派遣事業 No. 33 いじめ対策推進事業	
	学校支援地域本部実施校を増やす (学校数:小学校12校 中学校4校)	平成22年度 7校	12校	16校	9校	12校	15校	15校	15校	No. 56 学校・家庭・地域の連携協力推進事業
【視点2】学校の教育力を高める										
小学校の少人数(35人学級)を拡充する	小学校 1～3学年			変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	半年配置	No. 16 小1すこやか支援員配置事業	
【視点3】生き生きと暮らし学び合い躍動する元気なまちをつくる										
生涯学習講座・教室を増やす	平成23年度 43講座・教室	50講座 ・教室	60講座 ・教室	43	48	53	52	52	No. 54 生涯学習推進事業 No. 57 公民館運営事業	
スポーツ実施率を引き上げる (週に1日以上スポーツをする人の割合)	平成18年度の アンケート調査結果 35%	50%	65%			35.5%	35.5%	35.5%	No. 60 学校体育施設開放事業 No. 61 体育振興推進事業	
地域型総合スポーツクラブの設立を支援する	0	0	1クラブ (全市)	0	0	0	1	1		
市民貸出冊数を増やす	平成22年度 6.3冊	7.2冊以上	8.0冊以上	6.4冊	6.6冊	6.4冊	6.4冊	6.6冊	No. 63 図書館運営事業 No. 64 読書活動推進事業	
【視点4】近江八幡の自然と歴史を大切にし、文化遺産を継承し文化の薫り高いまちをつくる										
市史編纂を進める	4巻まで完了	全9巻完了		5巻完了 (発刊)		6巻完了 (H26.3発刊)			市史編纂事業(※総務費)	

『近江八幡市新市基本計画』

『近江八幡市教育振興基本計画』

子どもの生きる力を育み、健やかな成長を支えていくために

『近江八幡市子ども読書活動推進計画』

【基本目標】

生きる力をつける読書習慣の確立に向けた
読書活動の推進と読書環境の充実

【基本方針】

1

読書環境の充実

2

子どもの読書活動に
関わる人材の育成

3

家庭、校・園・所、図書館、
地域が相互に連携、協
力した取組

【方策】

家庭における読書環境の充実

校・園・所における読書環境の充実

図書館における読書環境の充実

地域における読書環境の充実

子どもの読書に関わるすべての人への支援

子どもの読書に関わるボランティアの育成

子どもが読書に親しむ機会の提供

図書館を中心とした連携、協力体制の推進

読書に関する啓発、推進

近江八幡市スポーツ推進計画の体系図

目指す姿

基本目標

施策の方向

生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しみそして支えあい、
「健康で生き生きとしたまち おうみはちまん」を築く

(1) 生涯スポーツの充実

- ①心身の健康・体力づくりの推進
- ②高齢者・障がい者スポーツの推進
- ③各種大会やスポーツイベントの開催

(2) 次代を担う子どものスポーツ機会の充実

- ①子どもの運動（遊び）・スポーツ活動の充実
- ②体育の授業や学校行事などにおけるスポーツの充実
- ③運動部活動の活性化

(3) スポーツを通じた地域の活性化

- ①スポーツイベント等を活かした地域の活性化
- ②総合型地域スポーツクラブの充実
- ③地域とスポーツ団体との連携・協働の推進

(4) スポーツ環境の整備

- ①スポーツ施設の整備・充実
- ②スポーツ指導者・ボランティアの確保・育成
- ③アスリートの育成
- ④スポーツに関する情報提供の充実

8 平成29年度近江八幡市予算の概要（抜粋）（P 34～P 47）

- 平成29年度市政運営の基本方針
- 平成29年度予算編成概要
- 一般会計 歳入・歳出の概要
- 主な事業の紹介
- 平成29年度事業別予算一覧 教育委員会関係

9 参考資料

- 新教育委員会制度に関する資料（P 48）
- 近江八幡市民憲章等に関する資料（P 49）

平成29年度市政運営の基本方針

「持続可能な財政基盤の確立」

を目指していきます。

これからの行政は、これまで経験したことがないような課題に向き合う必要があります。1つ目は少子高齢化や人口減少による財政の逼迫、2つ目は異常気象等を原因とした予期せぬ台風や地震などによる自然災害、3つ目は地域社会・家庭の連帯の希薄化による社会問題や子どもが犠牲となる貧困問題等、いずれも前例踏襲での対応ではなく、今まで以上に知恵を出し、事の本質をしっかりとつかんだ施策を立案し、市民と情報を共有しながら進めていく必要があります。



近江八幡市では、まち・ひと・しごと創生総合戦略において、将来像を「内発的発展により心の豊かさがあふれた品格のあるまち」と位置付けて、安寧のまちづくりを始め、各種施策・事業の実施に精力的に取り組んでおります。

また、生き甲斐を見つけ、充実感の得られる「幸せな生活」を実感できるよう、豊かな自然環境・景観、伝統ある歴史と文化資源、熱心な市民活動や、自治および社会貢献の精神、災害に強くアクセスしやすい立地等、本市の強みである地域特性を最大限に有効活用した「質」を高める取り組みを実施して、市民一人ひとりが、次世代に対して近江八幡市というまちに誇りと愛着心と責任を持ち、市民が主役となるまちを目指して総合的に施策を推進していくこととしております。

平成29年度当初予算は、重点事業として、「竹町都市公園整備事業」、「安土駅周辺整備事業」、「岡山コミュニティエリア整備事業」、「市庁舎整備事業」、「桐原認定こども園整備事業」等を推進していきますが、重要度を増すのが「歳入に目を向ける」ことだと言えます。

市税等の徴収対策の強化、使用料等の受益者負担の適正化、広告料収入、ふるさと応援寄附金の拡充や公共施設の新設等に伴う跡地の民間活用等により歳入を確保することで、市民との約束でもある「持続可能な財政基盤の確立」に向けて取り組んでいきます。

平成29年度予算編成概要

平成29年度当初予算については、次世代の礎となるコミュニティを育むための資産形成の完遂に向けた継続実施や最終年度となる第2期ローカルマニフェストの「総仕上げの予算」として着実に進めるとともに、新たなコミュニティ拠点の創出や地方創生へ積極的に取り組む「次なるステップに向けた予算」と位置付けるとともに、行財政改革や歳入確保への積極的な取り組みにより「次世代に誇れるまち近江八幡市」として持続可能な健全財政の確立に向けた予算としました。

<< 概要 >>

我が国の経済は、大胆な金融政策・機動的な財政政策・民間投資を喚起する成長戦略を柱とする経済財政政策を推進してきた結果、一部に改善の遅れがみられるものの、雇用・所得環境の改善傾向が続くなど穏やかな回復基調にあります。ただし、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動による影響などのリスクには留意する必要があるとされています。

国においては、平成29年度予算は、「経済・財政再生計画」2年目の予算として、現下の重要な課題に的確に対応しつつ、「経済再生」と「財政健全化」の両立の実現を図るものとされています。経済再生に向けては、誰もが活躍できる一億総活躍社会の実現や、官民が一体となって日本経済の成長力を高めるような取り組み・働き方改革の推進を行うこととされ、また、財政健全化に向けては、持続可能な社会保障制度の確立を目指して社会保障関係経費の伸びを抑制するとともに、国債発行額を引き続き縮減していくこととされています。

県においては、平成29年度が「滋賀県基本構想」と「滋賀県行政経営方針」の計画期間の後半となる3年目となり、具体的な成果を求める年度とされています。予算編成においては、基本方針として掲げる「夢や希望に満ちた豊かさ実感・滋賀」の実現に向け、「人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略」をエンジンとして、国・市町との連携、県民との協働のもと、豊かさを具現化する取り組みを進めていくこととされています。しかし、財政状況は、社会保障関係経費の増加が進んでいる状況であり、財政健全化に向けた取り組みを進めていく必要があるとしています。

本市においては、国・県の動向をはじめ社会経済情勢等を十分に注視し、市の財政状況も含めた現状と課題を踏まえながら、「新市基本計画」に掲げられている次の6つの基本目標を柱に、重要テーマに重点的かつ効率的・効果的に施策の展開が図れる予算を編成しました。地方創生の取り組みと連動しながら、地域の活性化や行財政改革への取り組みを進め、活力ある地域づくりを実現するとともに、行政の持続性の観点から持続可能な財政の健全化に取り組んでいきます。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1.【生活環境・自然歴史・文化】 | 豊かな自然、歴史、文化を守り・育て、未来に引き継ぎます |
| 2.【都市基盤・交通・防災・防犯】 | 安全・安心な生活基盤を維持・構築し、次世代への礎を築きます |
| 3.【福祉・保健・医療・人権】 | 一人ひとりが支えあい、心のかよう社会を構築します |
| 4.【農業・商業・工業・観光】 | 暮らしを支える産業を「人」と大きく広げます |
| 5.【学校教育・生涯学習・生涯スポーツ】 | 創造性が豊かで行動力があり、未来へ通じる「人」を育みます |
| 6.【協働・行政経営】 | 協働に基づく「地域の経営」の実践により公共サービスを広げます |

<< 一般会計 歳入の概要 >>

市税については、国の地方財政計画や景気動向より推計するとともに、法人市民税において平成28年度の決算見込みを、固定資産税・都市計画税において家屋等の新增築をそれぞれ増収要因として勘案するなどし、全体で約1.5億円の増加となりました。地方交付税については、普通交付税の合併算定替の縮減等により約0.5億円の減少となりました。施設整備事業に伴う国県補助金等が減少しており、その不足を補うかたちで財政の健全化と世代間負担の平準化のバランスを考慮し、市債と基金を活用しています。市債は約34.2億円発行するとともに、基金はこれまで積み立ててきた公共施設等整備基金より約10.4億円を繰り入れます。なお、寄附金及びその他の基金繰入金の伸びは、ふるさと応援寄附金及びふるさと応援基金からの繰入などによるものです。

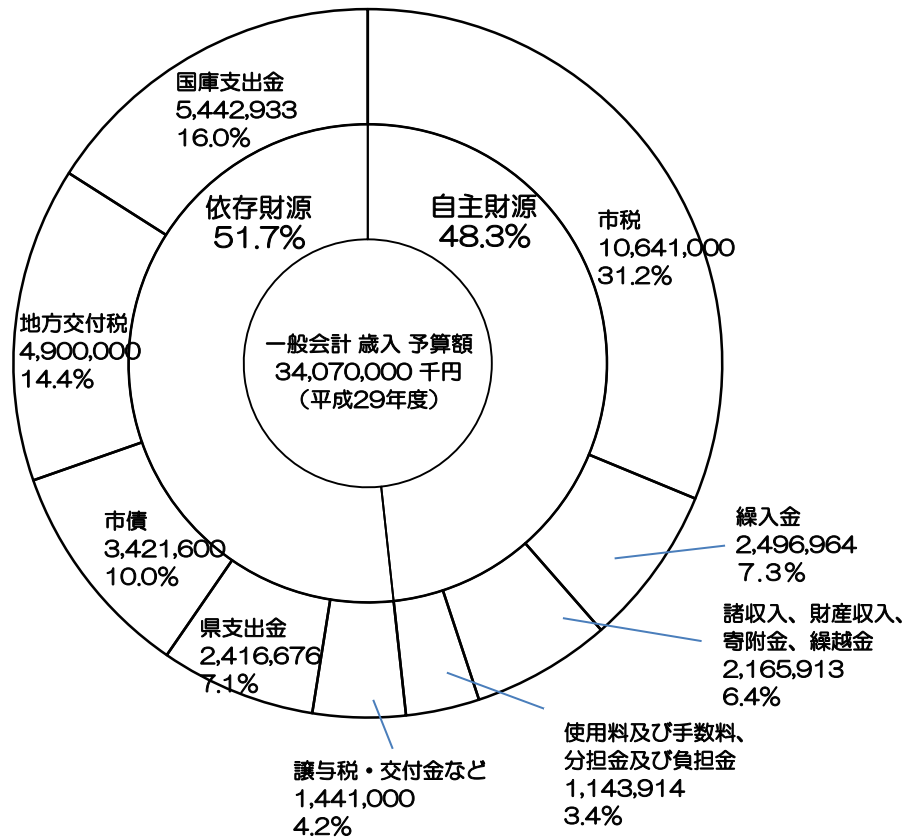
自主財源に乏しい本市は、歳入に見合った歳出としていますが、多様な行政ニーズの増加に対応するためにふるさと納税や普通財産売払収入など新たな歳入を見い出すとともに、財源不足に対応するための財政調整基金等を活用した歳入予算としました。

<< 一般会計 歳入内訳 >>

(単位：千円、%)

区 分	平成29年度		平成28年度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減	伸 率
市 税	10,641,000	31.2	10,496,000	32.8	145,000	1.4
個人市民税	3,840,000	11.3	3,840,000	12.0	0	0.0
法人市民税	640,000	1.9	591,000	1.8	49,000	8.3
固定資産税	4,819,000	14.1	4,766,000	14.9	53,000	1.1
軽自動車税	212,000	0.6	202,000	0.7	10,000	5.0
市たばこ税	480,000	1.4	480,000	1.5	0	0.0
入湯税	15,000	0.0	11,000	0.0	4,000	36.4
都市計画税	635,000	1.9	606,000	1.9	29,000	4.8
地方譲与税	200,000	0.6	210,000	0.7	△ 10,000	△ 4.8
利子割交付金	8,000	0.0	12,000	0.0	△ 4,000	△ 33.3
配当割交付金	15,000	0.1	15,000	0.1	0	0.0
株式等譲渡所得割交付金	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0
地方消費税交付金	1,100,000	3.2	1,027,000	3.2	73,000	7.1
自動車取得税交付金	40,000	0.1	25,000	0.1	15,000	60.0
地方特例交付金	60,000	0.2	60,000	0.2	0	0.0
地方交付税	4,900,000	14.4	4,950,000	15.5	△ 50,000	△ 1.0
普通交付税	4,300,000	12.6	4,350,000	13.6	△ 50,000	△ 1.1
特別交付税	600,000	1.8	600,000	1.9	0	0.0
交通安全対策特別交付金	13,000	0.0	12,500	0.0	500	4.0
分担金及び負担金	354,463	1.1	323,876	1.0	30,587	9.4
使用料及び手数料	789,451	2.3	767,842	2.4	21,609	2.8
国庫支出金	5,442,933	16.0	5,706,121	17.9	△ 263,188	△ 4.6
県支出金	2,416,676	7.1	2,388,921	7.5	27,755	1.2
財産収入	462,005	1.4	464,507	1.5	△ 2,502	△ 0.5
寄 附 金	1,305,280	3.8	364,680	1.1	940,600	257.9
繰 入 金	2,496,964	7.3	1,632,481	5.1	864,483	53.0
財政調整基金繰入金	640,000	1.8	540,000	1.6	100,000	18.5
公共施設等整備基金繰入金	1,039,254	3.1	911,940	2.9	127,314	14.0
その他の基金繰入金	817,710	2.4	180,541	0.6	637,169	352.9
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	398,627	1.2	428,871	1.3	△ 30,244	△ 7.1
市 債	3,421,600	10.0	3,070,200	9.6	351,400	11.4
うち臨時財政対策債	1,250,000	3.7	1,200,000	3.8	50,000	4.2
歳 入 合 計	34,070,000	100.0	31,960,000	100.0	2,110,000	6.6

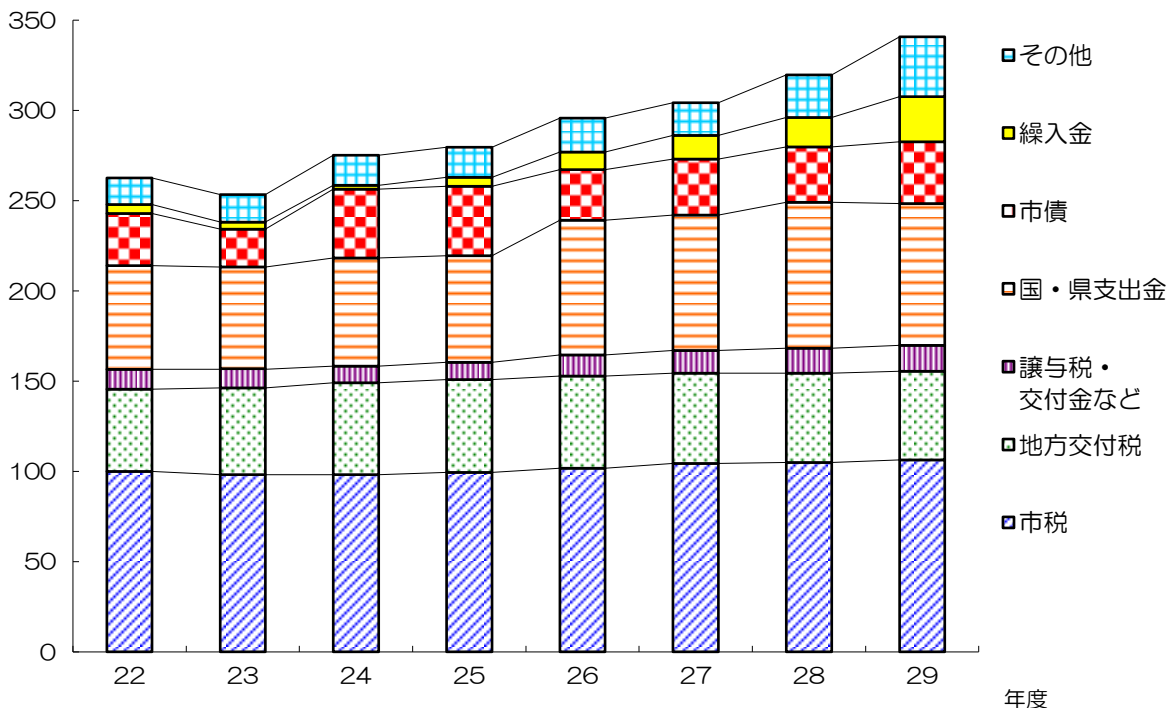
<< 歳入予算額（一般会計）構成図 >>



※ 譲与税・交付金など…地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・地方消費税交付金・自動車取得税交付金・地方特例交付金・交通安全対策特別交付金

<< 一般会計当初予算 歳入の推移 >>

(単位：億円)



※ 平成26年度は当初予算額（骨格予算）と6月補正予算額（肉付け予算）の合計額です。

<< 一般会計 歳出の概要 >>

義務的経費については、施設整備に係る市債の償還が開始されたことなどによる公債費の増加と、保育所施設型給付費や障害福祉サービス等給付事業などの扶助費の増加により、約2.7億円の増加となりました。一般行政経費については、ふるさと応援寄附金の基金への積立金、寄附者への謝礼品や関連する事務に係る支出を増加したことなどにより、約16.4億円の増加となりました。投資的経費については、岡山コミュニティエリア整備事業関連の本格化や安土駅周辺整備事業、市庁舎整備事業により、約2.0億円の増加となりました。

義務的経費が増加傾向にある厳しい財政状況ですが、将来に備えて基金積立を行うなど、持続可能な行財政運営に取り組みつつ、市民サービスの提供に最大限対応した歳出予算としました。なお、平成29年度からの地方公営企業会計の適用となる下水道事業会計への繰出金については、補助費等と投資及び出資金へ振替えています。

<< 一般会計 歳出内訳（目的別） >>

(単位：千円、%)

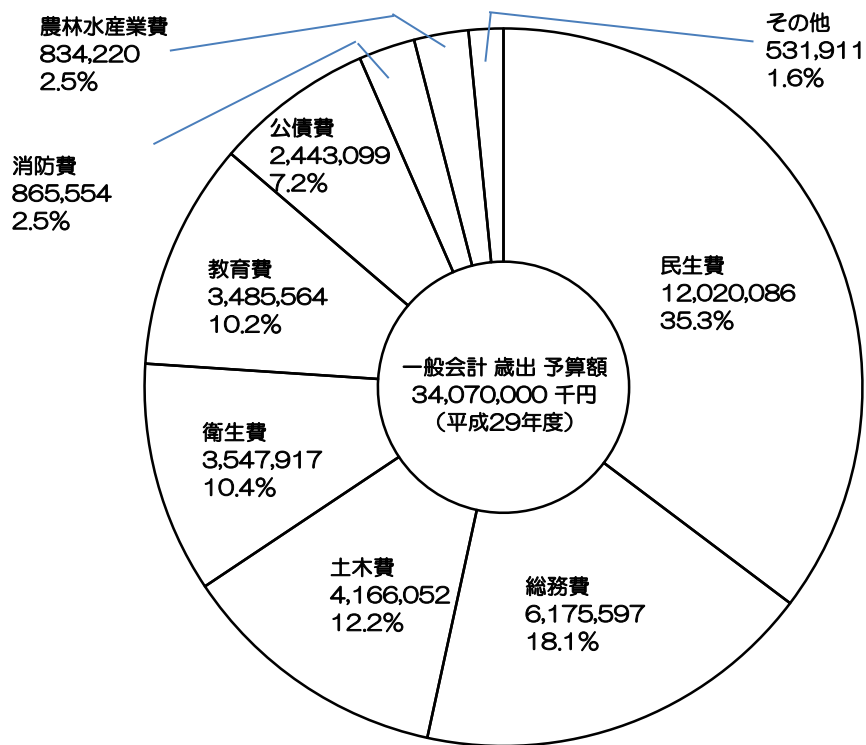
款	平成29年度		平成28年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減	伸率
1 議会費	263,349	0.8	265,363	0.8	△ 2,014	△ 0.8
2 総務費	6,175,597	18.1	4,272,654	13.4	1,902,943	44.5
3 民生費	12,020,086	35.3	11,731,631	36.7	288,455	2.5
4 衛生費	3,547,917	10.4	4,394,453	13.8	△ 846,536	△ 19.3
5 労働費	28,017	0.1	28,187	0.1	△ 170	△ 0.6
6 農林水産業費	834,220	2.5	701,438	2.2	132,782	18.9
7 商工費	210,545	0.6	212,870	0.7	△ 2,325	△ 1.1
8 土木費	4,166,052	12.2	4,392,253	13.7	△ 226,201	△ 5.1
9 消防費	865,554	2.5	838,825	2.6	26,729	3.2
10 教育費	3,485,564	10.2	2,877,437	9.0	608,127	21.1
12 公債費	2,443,099	7.2	2,214,889	6.9	228,210	10.3
14 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳出合計	34,070,000	100.0	31,960,000	100.0	2,110,000	6.6

<< 一般会計 歳出内訳（性質別） >>

(単位：千円、%)

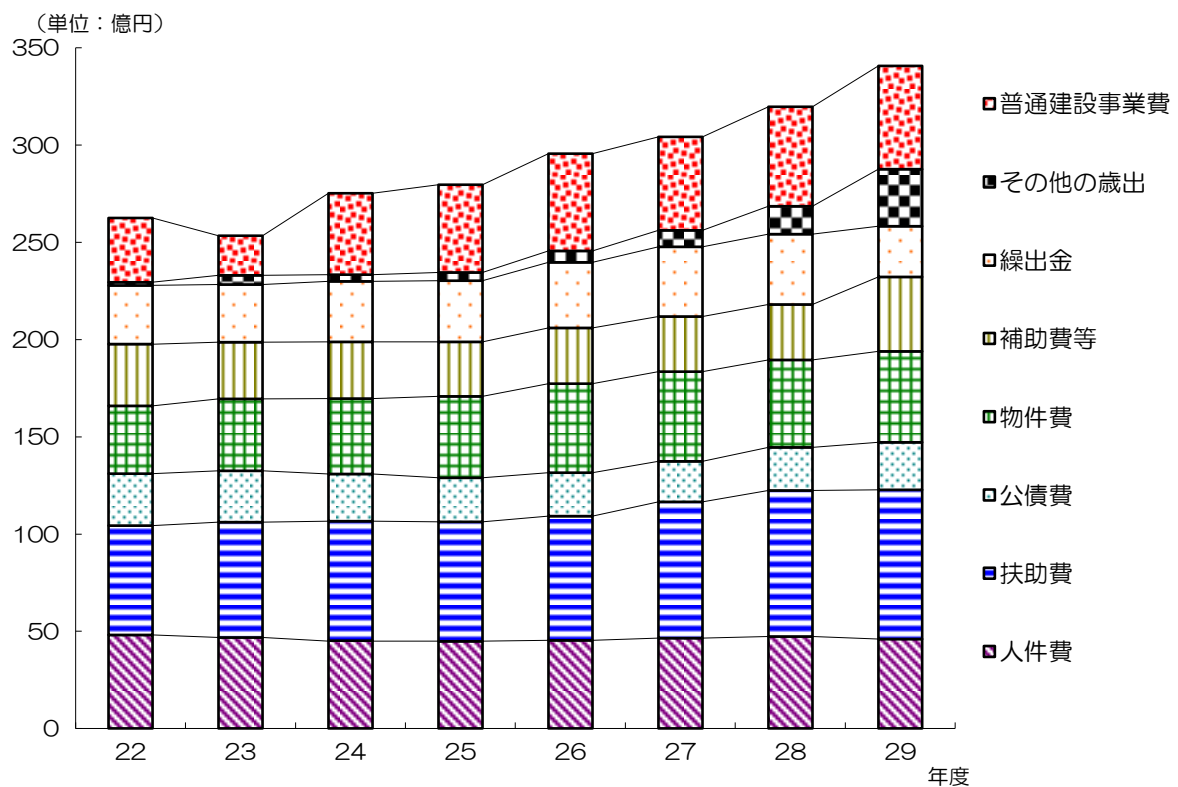
区分	平成29年度		平成28年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減	伸率
1 人件費	4,590,103	13.5	4,732,436	14.8	△ 142,333	△ 3.0
2 物件費	4,672,182	13.7	4,509,412	14.1	162,770	3.6
3 維持補修費	141,118	0.4	97,521	0.3	43,597	44.7
4 扶助費	7,676,759	22.5	7,496,931	23.5	179,828	2.4
5 補助費等	3,841,898	11.3	2,850,400	8.9	991,498	34.8
6 普通建設事業費	5,310,920	15.6	5,107,845	16.0	203,075	4.0
7 公債費	2,443,099	7.2	2,214,889	6.9	228,210	10.3
8 積立金	1,680,646	4.9	722,671	2.3	957,975	132.6
9 繰出金	2,596,714	7.6	3,616,842	11.3	△ 1,020,128	△ 28.2
10 投資及び出資金	1,056,561	3.1	521,053	1.6	535,508	102.8
11 貸付金	30,000	0.1	60,000	0.2	△ 30,000	△ 50.0
12 予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
歳出合計	34,070,000	100.0	31,960,000	100.0	2,110,000	6.6
義務的経費 (人件費・公債費・扶助費)	14,709,961	43.2	14,444,256	45.2	265,705	1.8
一般行政経費 (物件費・補助費・繰出金等)	14,049,119	41.2	12,407,899	38.8	1,641,220	13.2
投資的経費	5,310,920	15.6	5,107,845	16.0	203,075	4.0

<< 歳出予算額（一般会計）構成図：目的別 >>



※ その他：議会費・労働費・商工費・予備費

<< 一般会計 歳出内訳（性質別）の推移 >>



※ その他の歳出：維持補修費・積立金・投資及び出資金・貸付金・予備費

※ 平成26年度は当初予算額（骨格予算）と6月補正予算額（肉付け予算）の合計額です。

主な事業の紹介

●生活環境・自然歴史・文化●



①豊かな自然、歴史、文化を守り・育て、未来に引き継ぎます

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
◎		廃棄物処理施設関連事業	第2クリーンセンター解体経費(308,055千円)	19,312	317,260	-	-	308,055	9,205
		ごみ処理施設運営事業[環境エネルギーセンター施設運営事業]	安土地域の一般廃棄物搬入開始	296,806	426,673	-	-	23,298	403,375
	○	清掃推進事業[一般廃棄物処理関連事業]	スマートフォン・タブレット用ごみ分別アプリ導入(475千円)	55,519	40,864	-	-	30,894	9,970
		特別会計等繰出金[下水道事業会計繰出金(公共下水道事業)]	平成29年度から企業会計化	1,096,335	1,119,900	-	-	-	1,119,900

●都市基盤・交通・防災・防犯●



②安全・安心な生活基盤を維持・構築し、次世代への礎を築きます

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
◎		安土駅周辺整備事業	駅舎・自由通路の整備・供用開始、旧駅舎・仮跨線橋の解体、駅前広場の整備	1,252,460	901,695	453,814	334,100	113,781	-
	○	住民防犯活動事業	安土駅周辺防犯カメラ設置(28,693千円)	12,360	39,351	15,781	-	-	23,570
◎		新エネルギーパーク整備事業[竹町都市公園整備事業]	プール棟建設・供用開始、アクセス道路整備の推進	764,917	710,520	333,327	299,900	77,293	-
		社会資本整備市道改良事業[あんしん歩行エリア整備事業]	歩道の整備など歩行者が安心して通行するための道路改良	38,253	63,704	34,980	25,700	-	3,024
		社会資本整備市道改良事業[道路ストック長寿命化修繕事業]	老朽化が進行している道路、橋などの長寿命化対策	139,252	201,203	110,550	69,600	-	21,053
		社会資本整備市道改良事業[近江八幡安土連絡道路改良事業]	旧市と旧町を結ぶアクセス道路の整備	25,101	26,101	13,000	11,700	-	1,401
		社会資本整備市道改良事業[通学路特化計画推進事業]	通学路の交通安全対策工事	132,903	150,304	82,610	60,800	-	6,894



●福祉・保健・医療・人権●

③一人ひとりが支えあい、心のかよう社会を構築します

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
	□	子ども医療費助成事業	低所得世帯の通院医療費助成を中学3年生まで拡充	16,469	20,811	-	-	-	20,811
		臨時福祉給付金給付事業	低所得者に対し消費税率引上げの影響を緩和するための給付措置	88,100	200,854	200,854	-	-	-
		生活困窮者自立支援事業[生活困窮者就労準備支援等事業]	困窮者の就労意欲の増進やその世帯の子の高校進学率向上・中退防止への取組み	-	4,434	2,881	-	-	1,553
		障害福祉サービス等給付事業	障がい児者の日常生活や社会生活を総合的に支援	1,450,543	1,546,081	1,150,807	-	-	395,274
	○	意思疎通支援事業[みんなの心で手をつなぐ手話事業]	手話奉仕員養成講座、手話施策推進会議、市庁舎窓口タブレット活用による手話通訳対応	-	1,046	318	-	-	728
	○	民間心身障害児者社会福祉施設整備事業	民間施設の新規整備に対する補助	39,580	27,637	-	16,300	-	11,337
◎		放課後児童クラブ施設整備事業[岡山こどもの家整備事業]	実施設計	-	5,624	-	-	5,624	-
	○	放課後児童クラブ施設整備事業[民間放課後児童クラブ施設整備事業]	民間事業者による放課後児童クラブ開設補助	-	6,000	4,000	-	-	2,000
		お誕生おめでとう健やか祝金事業	保護者が1年以上本市に在住等を条件に第1子目1万円、第2子目2万円、第3子目以降3万円を支給	-	12,818	-	-	-	12,818

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
		安土城下町地区整備事業	安土城外堀修景整備工事、常ノ浜修景整備及び回遊ネットワーク整備設計(回廊・標識等整備)	16,783	41,400	16,560	22,300	-	2,540
		重文景観保存活用事業	重要文化的景観保存地区「近江八幡の水郷」の西の湖安土側への拡大、保存計画策定	2,031	2,033	1,000	-	-	1,033
		伝統的建造物群保存事業	保存地区内の修理事業・設計管理事業に対する補助金交付	18,253	24,537	12,267	-	-	12,270
		火葬場施設維持管理事業	長寿命化計画に沿った施設改修(火葬炉22,865千円)	22,079	44,445	-	-	18,605	25,840



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
		通学路安全対策施設整備事業	通学路の環境整備や安全対策	16,038	5,200	-	-	-	5,200
		市民バス運行事業	市民バス車両4台更新(20,000千円)	115,466	103,751	9,370	-	20,074	74,307
		防災活動事業	防災用備蓄品購入、地域防災組織の設置・育成を推進	14,357	10,419	325	-	-	10,094
	○	空家等対策事業	空家情報管理システム構築(3,467千円)	-	3,643	-	-	112	3,531
		空家等対策事業[空家等対策推進事業]	空家等対策審議会開催	-	169	-	-	-	169
		改良住宅譲渡推進事業	改良住宅(2戸1)譲渡推進・持家化	55,890	46,622	-	-	28,963	17,659
		急傾斜地崩壊対策事業	沖島・円山地区県施行崩壊対策工事負担金	17,000	30,500	-	27,400	-	3,100



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
		施設型給付事業	保育所等に保育に必要な経費を給付	1,299,635	1,425,369	712,551	-	315,162	397,656
		地域型保育施設整備事業[小規模保育施設整備事業]	3歳未満児を対象とする小規模保育事業施設整備補助	-	24,030	21,333	-	-	2,697
	○	認定こども園施設整備事業[民間認定こども園施設整備事業]	既存の民間認定こども園改修に対する補助(近江兄弟社ひかり園)	-	30,000	20,000	-	-	10,000
	○	保育所施設整備事業[民間保育所施設整備事業]	安土保育園分園の施設整備に対する補助	-	6,000	5,333	-	-	667
		健康増進事業[ヘルスケアポイント事業]	地域通貨券と交換できるヘルスケアポイント制度実施により疾病予防や健康づくりを促進	2,000	1,446	-	-	-	1,446
	○	母性育成指導事業	子育て世代包括支援センター設置、新生児聴覚検査を新たに実施	77,961	74,648	3,173	-	-	71,475
		沖島健康支援事業	沖島に看護職員を配置し、健康支援を強化	3,115	3,320	2,483	-	-	837
		介護・福祉人材確保緊急支援事業	市内介護事業所の人材確保に向けた合同職場説明・面接会開催、定着化促進	425	425	425	-	-	-
	○	総合介護計画策定事業	7期計画(平成30年度～3年間)の策定	4,776	7,172	-	-	7,172	-

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業



●農業・商業・工業・観光●

④暮らしを支える産業を「人」と大きく広げます

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
	□	広域観光ブランディング推進事業	特産品の販路拡大、観光体験プログラム実施、外国人観光客用PR動画作成	-	7,760	3,880	-	3,880	-
		まち・ひと・しごと創生事業[八幡商人育成事業]	起業家交流会開催	-	2,500	1,250	-	1,250	-
	□	まち・ひと・しごと創生事業[先進的農業者づくり塾事業]	意欲ある生産者の発掘と育成に向けた初期支援	-	515	239	-	276	-
	○	農業振興事業[産地競争力強化事業]	高収益化に向けた施設整備・機械導入に対して支援	-	11,112	11,112	-	-	-
	○	水産業振興事業[沖島地域活性化プラン策定事業]	漁業活性化・集落維持・自立に向けた活性化プラン策定	-	4,016	-	-	-	4,016



●学校教育・生涯学習・生涯スポーツ●

⑤創造性が豊かで行動力があり、未来へ通じる「人」を育みます

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
◎		小学校施設整備事業[岡山小学校施設整備事業]	平成28年度に引き続き、実施設計を行うとともに校舎・屋内運動場の建築工事に着手	28,745	1,139,196	259,135	593,300	259,804	26,957
	○	小学校施設整備事業[馬淵小学校施設整備事業]	トイレ改修の実施設計	-	2,488	-	-	-	2,488
		「ふれて・みて」みんなで学ぶ小学校ICT活用事業	タブレット端末によるICT（情報通信技術）活用授業	10,949	11,238	-	-	-	11,238
		「ふれて・みて」みんなで学ぶ中学校ICT活用事業		5,475	5,503	-	-	-	5,503
	○	教育相談室運営事業	スクールソーシャルワーカーを配置	5,206	6,881	-	-	-	6,881
		外国語教育推進事業[外国語指導助手（ALT）配置事業]	外国語指導助手（ALT）6名を配置し、英語・外国語活動を充実	31,409	28,354	-	-	-	28,354
		外国語教育推進事業[小学校外国語教育推進事業]	研究指定校（島小）における先進的な英語教育推進、小学校低中学年の外国語活動を先行実施	1,301	1,271	-	-	-	1,271

●協働・行政経営●

⑥協働に基づく「地域の経営」の実践により公共サービスを広げます

(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国・県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
◎		岡山コミュニティエリア整備事業	敷地造成工事	-	296,872	-	256,200	40,672	-
◎		コミュニティセンター整備事業[岡山コミュニティセンター整備事業]	平成28年度に引き続き、実施設計を行うとともにコミュニティセンターの建築工事に着手	-	112,917	-	112,900	17	-
	□	ふるさと応援事業	インターネット申込可能サイトの拡充、PR活動の充実によるふるさと納税の推進	500,086	2,084,650	-	-	1,937,000	147,650
◎		市庁舎整備事業	庁舎整備実施設計、解体撤去工事	71,894	353,441	10,948	304,300	38,193	-
◎	○	市庁舎整備事業[庁舎一時移転事業]	新庁舎建設に伴う一時移転や移転先の改修	-	86,848	-	-	86,848	-
		公共施設マネジメント推進事業	各施設・インフラ所管課における個別計画の策定推進	1,260	196	-	-	-	196
		基金積立金[公共施設等整備基金積立金]	遊休市有地の売却による基金積立金	335,755	344,487	-	-	787	343,700

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
	○	土地改良事業	農村の活性化、土地改良区への支援 排水路維持管理事業補助金(5,000千円)	50,419	37,948	-	-	134	37,814
	○	土地改良事業[市営土地改良事業]	農業用道路・排水路などの土地改良施設を計画的に更新・修繕し機能保全	-	121,557	76,700	37,100	-	7,757
	○	林業振興事業	森林・山村多面的機能発揮対策負担金、長命寺林道改修工事	2,282	7,944	3,183	-	-	4,761
	○	商工業振興事業	地域経済活性化住宅リフォーム促進事業補助金(30,000千円)、まちなかゼミ(500千円)	85,074	84,639	1,000	-	30,128	53,511
		地域経済活性化移住促進住宅リフォーム事業	住宅リフォーム補助により地域経済活性化と当市への移住を促進	15,000	10,836	-	-	-	10,836



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
		学びに向かう子ども育成事業	小中学校の組織体制を充実し、授業規律の確保と学力向上を推進	17,397	17,408	-	-	-	17,408
	□	学校司書配置事業	学校司書を増員し市内小中学校へ派遣	3,089	5,153	-	-	-	5,153
	○	広域観光プランディング推進事業[次代の担い手交流事業]	市内及び防災提携都市の中学生を対象として次代の担い手交流会を開催	-	2,910	1,258	-	1,652	-
		学校・家庭・地域の連携協力推進事業[学校支援地域本部事業]	市立の小中学校・幼稚園・こども園・保育所に地域支援コーディネーターを配置	12,307	12,367	8,244	-	-	4,123
		学校・家庭・地域の連携協力推進事業[家庭教育支援活動事業]	家庭教育支援コーディネーターの配置等	1,737	495	330	-	-	165
	○	学校・家庭・地域の連携協力推進事業[コミュニティスクール推進事業]	放課後子ども教室をモデル校にて実施	300	100	66	-	-	34
	○	図書館運営事業	近江八幡図書館20周年記念事業(700千円)、郷土資料デジタルアーカイブ化(2,327千円)	26,914	26,640	-	-	3,111	23,529



(単位：千円)

重点事業	新規拡充	事業名	ポイント	前年度事業費	本年度事業費	本年度財源内訳			
						国県支出金	市債	その他特定財源	一般財源
	○	政策推進事業	近江八幡市第1次総合計画策定(12,438千円)	1,741	13,912	-	-	-	13,912
		政策推進事業[広域婚活推進事業]	結婚を望む市民の出会いや交流の場の支援	-	206	-	-	-	206
		まち・ひと・しごと創生事業[CCRC推進事業]	安寧のまちづくり事業者募集・選定	-	35,382	15,985	-	17,318	2,079
		まち・ひと・しごと創生事業[未来づくりキャンパス事業]	地域資源活用塾運営支援委託	-	4,581	2,290	-	2,291	-
		沖島離島振興事業	沖島の振興・PR活動、活性化推進	8,198	7,421	1,500	-	181	5,740
	○	おうみ自治体クラウドシステム構築事業	平成30年10月からの共同クラウド加入に向けたデータ移行及び新システム構築	-	110,194	-	-	-	110,194
		自治コミュニティ活動支援事業[がんばる自治コミュニティ事業]	自治会等が主体となるコミュニティ活動を支援(LED防犯灯設置促進等)	5,000	5,000	-	-	5,000	-

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業

平成29年度事業別予算一覧表

(単位：千円)

重点事業	新規 拡充	会計名	担当課等	款項目 コード	事業 コード	事業 名	前年度 事業費	本年度 事業費	本年度財源内訳				事業 概要
									国庫 支出金	県 市債	その他 特定財源	一般財源	
		一般会計	文化観光課	020105	00202	委員等報酬[市史編集員報酬]	3,228	2,724				2,724	市史編集委員の専門的な指導を受けて、今日の歴史研究の水準に応じた内容に取り組みます。
		一般会計	文化観光課	020105	12901	市史編集事業	22,703	16,833			2,520	14,313	『近江八幡の歴史』第7巻「通史Ⅱ」の普及啓発を行います。また、第8巻「通史Ⅲ」の原稿作成と第9巻の編集に向けた調査及び資料整理を行います。
		一般会計	学校教育課	020113	70501	通学路安全対策施設整備事業	16,038	5,200				5,200	通学路の合同点検を行い、安全対策として危険箇所を把握し、路面標示やグリーンペイント、転落防止柵等の設置により通学路の環境を改善します。
		一般会計	文化観光課	070103	07401	観光施設等施設維持管理事業	41,219	33,040			14,187	18,853	市営観光駐車場や白雲館、城郭資料館など各観光施設の適切な維持管理運営等を通じ観光客の受入体制を整えます。
	□	一般会計	文化観光課	070103	45201	観光振興事業	21,161	21,128			3,000	18,128	観光物産協会をはじめとした各関係団体への支援や各種観光振興イベント等を通じ誘客の拡大など本市の観光振興を図ります。(八幡堀周辺の交通渋滞対策の充実等)
		一般会計	文化観光課	070103	45301	広域観光および友好都市交流事業	2,373	2,299				2,299	広域の観光協議会等への参画と各団体が行う事業を通じ、より広範な情報発信に努めます。あわせて夫婦都市との親善交流を行います。
	□	一般会計	文化観光課	070103	46001	広域観光ブランディング推進事業	7,760	7,760		3,880		3,880	新しい人の流れを創り、地方創生を達成するため、滋賀県や周辺地域の連携を強化のうえ地域一体となつて、まちづくり観光を推進するための事業を実施します。
	○	一般会計	生涯学習課	070103	46002	広域観光ブランディング推進事業[次代の担い手交流事業]	2,910	2,910		1,258		1,652	市内及び防災提議都市の中学生を対象とした次代の担い手交流会の開催など、沖島の振興と地域の未来を担う人材の育成を目的とした事業を実施します。
		一般会計	教育総務課	100101	00206	委員等報酬[教育委員報酬]	2,016	2,016				2,016	学校・就学前・社会教育、文化・スポーツ等、教育行政に係る重要事項や基本方針を審議決定するため、定例教育委員会等を開催し、教育行政を推進します。
		一般会計	教育総務課	100102	07901	教育財産管理事業	1,516	1,096			236	860	教育財産の適切な維持管理とマナビの有効活用に努め、社会教育団体等の活動を支援します。
		一般会計	教育総務課	100102	60001	事務局運営事業	10,671	10,564				10,564	教育委員会の充実及び学校・地域の課題等を掘り起こし、地域実情に即した教育行政を推進します。また、通学区域の検討を進めます。
		一般会計	教育総務課	100102	64601	スクールバス運行事業	2,162	4,049				220	遠距離通学者の通学への負担軽減を図るため、また、弾力化制度利用者の通学支援として、スクールバスの運行を実施します。また、運行の空き時間に校外学習等の送迎バスとして有効活用します。
	○	一般会計	学校教育課	100103	60201	教育相談室運営事業	5,206	6,881				6,881	不登校や問題行動等で悩む幼児、小・中学生と保護者を対象に電話相談や面接相談を行います。また、関係機関とともに子どもを取り巻く環境の調整、課題の改善を行います。(スクールソーシャルワーカー配置)
		一般会計	学校教育課	100103	60202	教育相談室運営事業[訪問教育相談員事業]	2,728	2,613				2,613	市内小・中学校に相談員を派遣し、不登校およびその傾向にある児童・生徒、その保護者に対して教育相談や家庭訪問を行い、問題の早期発見・早期対応と学校復帰を目指します。
		一般会計	学校教育課	100103	60301	教育研究所運営事業	2,615	2,595				2,595	教育に関する研究および調査を行い、また新任教員や若手教員、教育関係職員の研修・講座を行うことにより教職員の資質向上を図り、教育の推進と充実に努めます。
		一般会計	学校教育課	100103	60401	小学校教育指導事業	4,832	4,963		2,280		2,683	児童生徒の確かな学力と豊かな心を、たくましく生きる力を育てるため、体験的な学習を充実させ、地域社会と深く関わったり、物事を調べ考えたりする機会を確保します。
		一般会計	学校教育課	100103	60501	中学校教育指導事業	2,830	2,826				2,826	市立各中学校で、知(確かな学力)、徳(豊かな心)、体(すこやかな体)の調和のとれた生徒を、地域・連携する中で育てるため、特色ある学校づくりを推進します。
		一般会計	学校教育課	100103	60503	中学校教育指導事業[中学生チャレンジウィーク事業]	600	660		660			中学生が道路を選択する力や社会人として自立する力を育むため、地域の事業所の協力のもと、5日間の職場体験を実施します。
		一般会計	学校教育課	100103	60701	教育指導事業(共通)	1,741	1,777		47		1,730	子どもたちの豊かな心情を育むためや芸術性を養うための行事を実施します。また、障がいのある子どもの就学に関して教育支援委員会で総合的な見地から審議し、支援や連絡の相談を行います。
		一般会計	学校教育課	100103	60901	外国語教育推進事業[外国語指導助手(ALT)配置事業]	31,409	28,354				28,354	生きた英語や外国の文化に触れることで、小・中学生の英語によるコミュニケーション能力の向上と豊かな国際感覚を養うことを目的に、ALTを各学校に派遣します。
		一般会計	学校教育課	100103	60902	外国語教育推進事業[小学校外国語教育推進事業]	1,301	1,271				1,271	外国語教育推進委員会を設置するとともに、研究校(島小)を指定し、実践的な研究と成果の普及を図ります。また、日本人英語講師を小学校に派遣します。
		一般会計	学校教育課	100103	61101	通称指導教室運営事業	6,350	6,266				6,266	不登校児童・生徒を対象に「適応指導教室」(ホームステディ)を設置し教育相談や集団への適応指導を行い、不登校児童・生徒への支援活動を充実させます。また、学校復帰、社会参加への意欲を高め、自立を支援します。
		一般会計	学校教育課	100103	61201	スクーリング・ケアサポーター派遣事業	1,100	1,100		550		550	不登校をはじめとする学校不適応の状態にある児童に対して、児童と年齢が近い小学生等が生活面・学習面での支援を行います。
	□	一般会計	学校教育課	100103	61301	特別支援教育推進事業	20,597	22,342				22,342	特別支援教育支援員や看護師を配置して、専門的・組織的な体制を確立し、発達障がいなどの特別な支援を要する児童・生徒への支援活動を充実させます。(看護師配置)
		一般会計	学校教育課	100103	61303	特別支援教育推進事業[発達支援巡回相談事業]	1,335	1,003				1,003	一人ひとりの特別なニーズに応じた支援を充実するために、担任・コーディネーター・学年・学校の各体制に必要な助言・援助を行います。
		一般会計	学校教育課	100103	61401	小1すこやかサポーター配置事業	4,016	2,670				2,670	児童が学校教育にスムーズになじめるよう、1学級31人以上の学級に小1すこやかサポーターを配置し、学習面や生活面でのきめ細やかな支援を行います。
		一般会計	学校教育課	100103	61501	学びに向かう子ども育成事業	17,397	17,408				17,408	不登校や問題行動など学校不適応の課題や特別な支援を要する児童生徒の増加に対応するため、小・中学校に臨時講師を配置し、学校の組織体制の充実を図ります。
		一般会計	学校教育課	100103	62301	いじめ対策総合支援事業(いじめ対策推進事業)	117	107		29		78	学校・家庭・地域、関係機関が一体となつていじめ問題を克服するため、いじめ問題対策連絡協議会、いじめ問題専門委員会を開催し、連携の強化、いじめ防止対策の検討を行います。

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業

平成29年度事業別予算一覧表

(単位:千円)

重点 事業	新規 拡充	会 計 名	担 当 課 等	款項目 コード	事業 コード	事 業 名	本 年 度 財 源 内 訳				本 年 度 事業費	前 年 度 事業費	本 年 度 事業費	概 要
							国 庫 支出金	市 債	そ の 他 特定財源	一般財源				
◎		一般会計	学校教育課	100103	62401	生きる力育みプラン推進事業					156	188	156	知・徳・体の調和のとれた生きる力を育むため、学力向上への教員の資質向上を図るとともに、地域や保護者、校種間で連携した学校づくりを推進します。
		一般会計	学校教育課	100103	63301	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業		300			151	451	151	学校における交通安全、防犯対策の充実のため、スクールガードリーダーによる巡回指導、登下校時の子どもの見守り活動の充実を図ります。
		一般会計	学校教育課	100103	63601	外国人児童生徒教育支援事業		766			2,955	3,704	2,955	市立小中学校・幼稚園・保育所・子ども園に在籍する外国人幼児児童生徒や保護者に対し、学校・園生活への適応支援や日本語指導、学習支援等を行います。
		一般会計	学校教育課	100103	63701	実践的安全教育総合支援事業		652			652	650	652	防災に関する指導方法等の開発・普及、学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や読書活動の推進、図書を活用した授業の支援を行います。（学校司書の増員）
	□	一般会計	学校教育課	100103	64702	学校司書記置事業			1,807		88,525	3,089	5,153	児童生徒の豊かな心構えと確かな学力を育てるため、学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や読書活動の推進、図書を活用した授業の支援を行います。（学校司書の増員）
		一般会計	教育総務課	100201	08201	小学校施設維持管理事業[小学校施設維持管理(学校配分)事業]					767	50,701	56,922	安全で安心できる教育環境を提供するため、教育委員会・学校・地域が連携をとりながら、小学校施設の修繕等の維持管理や校舎の劣化に取り組めます。
		一般会計	教育総務課	100201	08202	小学校施設維持管理事業					45,243	44,378	45,243	教育委員会・学校が連携をとりながら、教育を行うための諸条件を整備するとともに、教育環境の向上、円滑な学校運営の推進及び学校事務の効率化に努めます。
		一般会計	教育総務課	100201	62001	小学校運営事業		259,135	593,300	259,804	26,957	28,745	1,139,196	岡山コミュニティエリアの整備事業の一環として岡山小の改築を行います。
		一般会計	教育総務課	100201	78108	小学校施設整備事業[岡山小学校施設整備事業]					2,488		2,488	馬淵小学校の教育環境の向上を目的として、トイレ改修の設計を行います。
		一般会計	教育総務課	100201	78111	小学校施設整備事業[馬淵小学校施設整備事業]		96			98	234	194	義務教育の円滑な実施のため、要保護児童の保護者に対し、生活保護で給付対象外である修学旅行費についてその一部を給付します。
○		一般会計	学校教育課	100202	04001	小学校要保護児童児童援助事業					24,000	24,000	24,000	義務教育の円滑な実施のため、経済的な理由で就学困難な児童の保護者に対し、学校生活に必要な学用品費、校外活動費、修学旅行費等の一部を給付します。
		一般会計	学校教育課	100202	04002	小学校要保護児童児童援助事業					4,230	3,889	4,230	特別支援学校等に在籍する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、学校給食費、校外活動費、修学旅行費等の一部を給付します。
		一般会計	学校教育課	100202	04101	小学校特別支援教育就学奨励事業		1,691			12,881	11,800	12,930	児童の主体的な学習活動につながるよう、小学校における教育環境、図書環境の充実・整備に努めます。
		一般会計	教育総務課	100202	62101	小学校教育教材事業		49			11,238	10,949	11,238	授業へのICTの活用により児童の興味・関心を高め、協働学習の促進及び言語学習の充実の観点から授業改善に取り組めます。
		一般会計	教育総務課	100202	62501	「ふれて・みて・みん」で学ぶ小学校ICT活用事業					879	40,360	35,347	生徒が快適に学ぶことができるように、限られた資源を有効活用し、学校施設の適切な維持管理に努めます。
		一般会計	教育総務課	100301	08301	中学校施設維持管理事業					256	27,144	25,239	安全で安心できる教育環境を提供するため、教育委員会・学校が連携をとりながら、中学校施設の修繕等の維持管理に取り組めます。
		一般会計	教育総務課	100301	63101	中学校運営事業					26,979	28,048	26,979	教育委員会・学校が連携をとりながら、教育を行うための諸条件を整備するとともに、教育環境の向上、円滑な学校運営の推進及び学校事務の効率化に努めます。
		一般会計	学校教育課	100302	04201	中学校要保護児童児童援助事業		230			461	688	461	義務教育の円滑な実施のため、要保護生徒の保護者に対し、生活保護で給付対象外である修学旅行費についてその一部を給付します。
		一般会計	学校教育課	100302	04202	中学校要保護児童児童援助事業					23,846	25,873	23,846	義務教育の円滑な実施のため、経済的な理由で就学困難な生徒の保護者に対し、学校生活に必要な学用品費、校外活動費、修学旅行費等の一部を給付します。
		一般会計	学校教育課	100302	04301	中学校特別支援教育就学奨励事業		616			926	1,521	1,542	特別支援学校等に在籍する生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、学用品費、学校給食費、校外活動費、修学旅行費等の一部を給付します。
		一般会計	教育総務課	100302	63201	中学校教育教材事業		137			6,363	12,199	6,500	生徒の主体的な学習活動につながるよう、中学校における教育環境、図書環境の充実・整備に努めます。
		一般会計	教育総務課	100302	63801	「ふれて・みて・みん」で学ぶ中学校ICT活用事業					5,503	5,475	5,503	授業へのICTの活用により生徒の興味・関心を高め、協働学習の促進及び言語学習の充実の観点から授業改善に取り組めます。
		一般会計	生涯学習課	100501	65001	生涯学習推進事業		1			1,025	1,018	1,026	生涯学習推進体制を整え、社会教育委員会の決定事項・意見を具体化した事業を実践します。
		一般会計	生涯学習課	100501	65101	社会教育関係団体(体育)育成事業					299	230	299	社会教育関係団体の組織の充実や活動を支援することで、市の社会教育環境を活性化させます。
		一般会計	生涯学習課	100501	65201	学校・家庭・地域の連携協力推進事業					12,367	12,307	12,367	子どもへの教育力を高めるために、学校・家庭・地域の連携体制を十分機能させる取組を推進します。
		一般会計	生涯学習課	100501	65202	学校・家庭・地域の連携協力推進事業		330			495	1,737	495	身近な小学校区単位で、家庭教育に関する学習や相談ができる体制を整え、地域全体で家庭教育を支援します。
		一般会計	生涯学習課	100501	65203	学校・家庭・地域の連携協力推進事業		66			100	300	100	保護者や地域住民が学校運営方針の承認、および学校支援に参画することを目的に、学校を中心に、学校・家庭・地域の連携を深めながら、地域づくりを推進します。（放課後子ども教室）
	○	一般会計	生涯学習課	100501	65203	学校・家庭・地域の連携協力推進事業								

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業

平成29年度事業別予算一覧表

(単位：千円)

重点 事業	新規 拡充	会 計 名	担当課等	款項目 コード	事業 コード	事 業 名	前年度 事業費	本年度 事業費	本年度財 源 内 訳				事 業 概 要
									国 庫 支出金	市 債	その 他 特定財源	一般財源	
		一般会計	文化観光課	100501	65301	ふるさと文化振興事業	4,172	4,260			225	4,035	市民が伝統文化を継承し、新たな文化を創造するため、お出掛け演奏会や市美術展覧会を開催し、文化団体へ支援します。
		一般会計	学校教育課	100501	69701	夫婦都市児童相互交流事業	1,151	565			144	421	夫婦都市である富士宮市と近江八幡市の小学生宿泊型交流体験活動を行います。平成29年度は富士宮市で開催され、49回目を迎えます。平成30年度は50回記念大会を本市で開催予定です。
		一般会計	文化観光課	100502	08501	市史・埋文施設維持管理事業	2,203	2,151				2,151	市史編纂と埋蔵文化財にかかわる事務と、資料整理のための施設、また国指定史跡にかかわる公有地と関連施設の維持管理を適切に行います。
		一般会計	文化観光課	100502	08502	市史・埋文施設維持管理事業[匠の里施設維持管理事業]							匠の里施設が安全に利用できるよう適切な維持管理を行います。
		一般会計	文化観光課	100502	65401	重文景観保存活用事業	2,031	2,033	1,000			1,033	合併後から課題となっていた重要文化財の景観保存地区の旧安土町域等への拡大を行うために委員会を開催し、保存計画の策定を行っています。
		一般会計	文化観光課	100502	65501	選択的建造物群保存事業	750	750				750	国選択的建造物群保存地区「近江八幡の火祭り」について、その保存伝承を図るために、中心的な団体である3団体に補助を行います。
		一般会計	文化観光課	100502	65601	文化財保護事務事業	924	884			50	834	指定・未指定文化財や未整理の文化財の調査を行い、また、その成果を活用し、市民が身近に文化財に触れることができる機会を設けるなど各種の普及啓発事業を実施します。
		一般会計	文化観光課	100502	65701	町なみ保存推進事業	630	438				438	重要伝統的建造物群保存地区を活用し魅力ある地域づくりを行うために、重要伝統的建造物群保存地区保存審議会を開催し、地区内の諸問題の解決策を検討します。
		一般会計	文化観光課	100502	78701	指定文化財保存事業	3,229	2,347				2,347	市民共有の財産である、指定文化財を守るために、文化財修理事業2件、防災設備修理事業2件について補助金の交付を行います。
		一般会計	文化観光課	100502	78801	伝統的建造物群保存事業	18,253	24,537	12,267			12,270	伝統的建造物群保存地区のまちなみの景観を守り、また地域の文化と伝統を継承するため、保存地区内の修理事業及び設計監理事業に対して補助金の交付を行います。
		一般会計	文化観光課	100502	99414	基金積立金[文化的景観の保存再生創出基金積立金]	1	1			1		基金運用から生じる利子相当額を積み立てます。
		一般会計	文化観光課	100502	99422	基金積立金[歴史まちづくり基金積立金]	28	28			28		基金運用から生じる利子相当額を積み立てます。
		一般会計	文化観光課	100503	66001	埋蔵文化財発掘調査事業	11,087	10,505	5,625			4,880	個人住宅等の建設及び公共事業に伴い埋蔵文化財の記録保存のための発掘調査を実施します。また、発掘調査で出土した遺物の整理調査を行い調査報告書を刊行します。
		一般会計	文化観光課	100503	66101	文化財調査事務事業	986	923			923		埋蔵文化財に関する各事業を円滑に実施するために、公用車、調査用機材、備品の管理を適切に行い、事業へ迅速に対応します。
		一般会計	文化観光課	100504	66201	埋蔵文化財発掘調査受託事業	8,972	8,396				8,396	民間の開発事業に伴い埋蔵文化財の発掘調査を原因者の費用負担により実施します。また、その出土物についての整理調査を行います。
		一般会計	生涯学習課	100505	66301	公民館運営事業	1,876	566				566	中央公民館の充実を図り、市民への社会教育・生涯学習の推進を図ります。
		一般会計	生涯学習課	100506	66401	青少年育成事業	458	413				413	新成人による実行委員会の企画運営による成人式開催など、未来のまちづくりに活躍する青少年の担い手育成に取り組めます。
		一般会計	生涯学習課	100507	66601	青少年対策事業	2,268	2,254	500			1,754	青少年育成市民会議の活動を支援することによって、青少年の健全育成に対する全体的な取組を進めます。
		一般会計	生涯学習課	100508	66701	少年センター運営事業	20,489	20,489				20,489	近江八幡・竜王少年センターを竜王町と共に設置し、警察署との連携のもと、その活動を支援し広域的、総合的な非行防止、立ち直り支援を行います。
		一般会計	生涯学習課	100509	66801	人権教育推進事業	2,123	827	450			377	子どもたちの学力・基本的生活習慣の向上や不登校への対応、仲間づくり、自尊感情を高めるための具体的な取組や方策を考え、実践に結びつけます。
		一般会計	近江八幡図書館	100511	08901	図書館施設維持管理事業	20,206	19,660			79	19,581	施設・設備の定期的な維持・管理を行うとともに、緊急時の対応を行うことにより、市民の安全・安心な利用促進に努めます。
○		一般会計	近江八幡図書館	100511	67101	図書館運営事業	26,914	26,640			3,111	23,529	図書館サービスを円滑かつ迅速に行うため、図書館システムやインターネット等の充実を図り、資料提供及び読書活動の普及等図書館業務を行います。近江八幡図書館50周年記念事業、資料デジタル化及び読書活動の普及等図書館業務を行います。
		一般会計	近江八幡図書館	100511	67201	読書活動推進事業	16,346	16,346			1	16,345	社会情勢に即した新しい情報・市民ニーズに的確に応えられる資料提供が行えるよう、限られた予算を最大限活用し更なる図書及び資料の充実を図ります。
		一般会計	近江八幡図書館	100511	67301	ブックスタート運営事業	875	671				671	4か月健診時、赤ちゃんと保護者1組ずつにメッセージを伝え、絵本をひらく楽しい体験と一緒に絵本を手渡します。
		一般会計	文化観光課	100512	67451	文芸の郷公園管理振興事業[安土文芸の郷公園管理振興事業]	53,298	38,478			600	37,878	市民の文化・体育振興の拠点施設である安土文芸の郷の活性化を図ります。
		一般会計	文化観光課	100512	99309	特別会計等繰出金[文化会館事業特別会計繰出金]	49,528	49,352				49,352	文化会館事業特別会計に繰出金を支出します。
		一般会計	文化観光課	100517	09201	旧伊庭家住宅施設維持管理事業	532	868			100	768	市所有の指定文化財である建物を保存し、市民に公開する等有効に活用します。
		一般会計	文化観光課	100517	68001	安土城跡ガイダンス施設運営管理事業	6,218	5,426			3,900	1,526	特別史跡安土城跡ガイダンス施設において、指定管理者と連携を図り適正な維持管理を行います。

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業

平成29年度事業別予算一覧表

(単位：千円)

重点 事業	新規 拡充	会 計 名	担当課等	款項目 コード	事業 コード	事 業 名	前年度 事業費	本 年 度 事業費	本 年 度 財 源 内 訳				事 業 概 要
									国 庫 支出金	市 債	その 他 特定財源	一般財源	
		一般会計	文化観光課	100517	68101	資料館及びかわらミュージアム運営管理 事業	22,500	23,645				23,645	資料館、旧西川家住宅及びかわらミュージアムを有効かつ安全に利用できるよう、指定管理と連携を図り、適切な維持管理を行います。
		一般会計	学校教育課	100601	69001	学校健康管理運営事業	31,701	32,313	61		2,810	29,442	学校保健安全法に基づき、学校における健康管理及び安全管理のため、学校医、学校歯科医、学校薬剤師と連携し、事故・疾患対策を含む学校保健事業を行います。
		一般会計	生涯スポーツ課	100602	00208	委員等報酬[スポーツ推進委員報酬]	4,752	4,752				4,752	市が実施するスポーツイベントへの参画および地域におけるスポーツ指導などを行うスポーツ推進委員を委嘱し、スポーツの推進を図ります。
		一般会計	生涯スポーツ課	100602	69101	体育振興推進事業	18,526	14,223			5	14,218	競技スポーツ大会や市民が気軽に参加できるスポーツ教室等を開催し、市民の競技力の向上や健康づくりなど、スポーツの推進を図ります。
		一般会計	生涯スポーツ課	100602	69201	学校体育施設開放事業	1,857	1,857			1,857		市民のスポーツ活動の場として身近な学校体育施設を開放し、地域におけるスポーツの推進を図ります。
		一般会計	学校給食センター	100603	09401	給食センター施設維持管理事業	14,662	14,857			449	14,408	幼稚園・小学校・中学校などへ安全・安心な給食を提供するため、給食センター施設の維持管理や衛生管理を行います。
		一般会計	学校給食センター	100603	69301	学校給食運営事業	8,423	8,680				8,680	幼稚園・小学校・中学校などの給食運営のため、給食調理員の確保や衛生管理を行います。
		一般会計	学校給食センター	100603	69801	給食センター運営事業	256,078	255,453			1	255,452	幼稚園・小学校・中学校などへ給食を提供するため、調理・配送・配膳を民間委託で行います。
		一般会計	生涯スポーツ課	100604	09501	社会体育施設維持管理事業	20,936	13,732			8,715	5,017	利用者に社会体育施設を安心・安全に利用いただくため、適正な維持管理を行います。
		一般会計	生涯スポーツ課	100604	09601	駅南総合スポーツ施設維持管理事業	6,602	10,390			3,196	7,194	利用者に駅南総合スポーツ施設を安全かつ快適に利用いただくため、指定管理者と連携を図り、施設の適正かつ円滑な管理運営を行います。
		一般会計	生涯スポーツ課	100604	69401	社会体育施設一般管理事業	11,414	11,356			3,526	7,830	年間を通して利用者にスポーツに親しんでいただける場を提供するため、各社会体育施設の円滑な管理運営を行います。
	○	一般会計	生涯スポーツ課	100604	69501	健康ふれあい公園施設管理運営事業		48,108				48,108	利用者に健康ふれあい公園施設を安全かつ快適に利用いただくため、指定管理者と連携を図り、施設の適正かつ円滑な管理運営を行います。
							1,317,144	2,429,424	300,919	593,300	327,326	1,207,879	

【注釈】◎：重点事業、○：新規事業、□：拡充事業

教育委員会制度、こう変わる



- 教育委員長と教育長のどちらが責任者がわかりにくい
- 教育委員会の審議が形骸化している
- いじめ等の問題に対して必ずしも迅速に対応できていない
- 地域住民の民意が十分に反映されていない
- 地方教育行政に問題がある場合に、国が最終的に責任を果たせるようにする必要がある

これまでの教育委員会の課題

教育委員会の改革

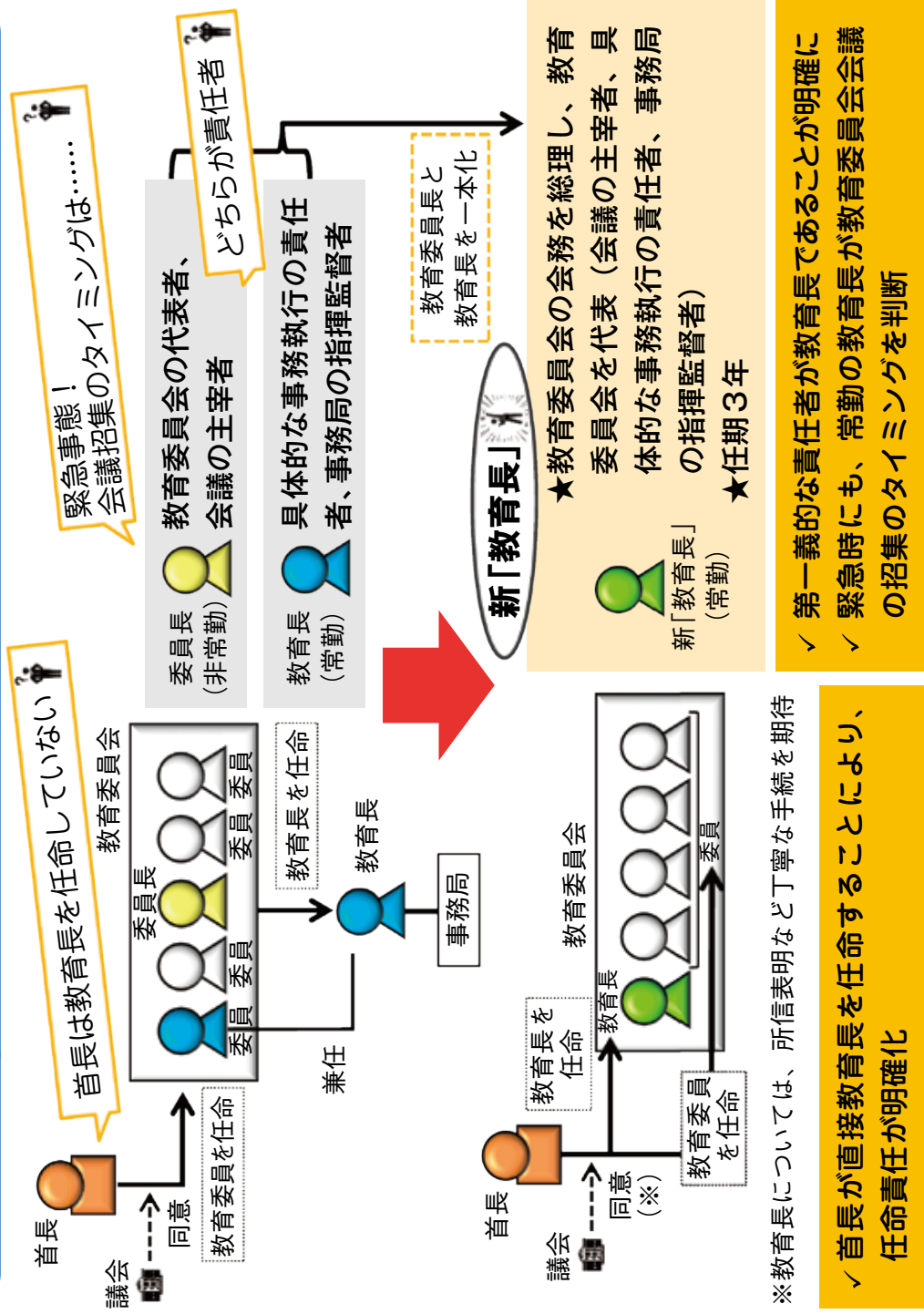
- 教育行政における責任体制の明確化
- 教育委員会の審議の活性化
- 迅速な危機管理体制の構築
- 地域の民意を代表する首長との連携の強化
- いじめによる自殺等が起きた後においても、再発防止のために国が教育委員会に指示できることを明確化

政治的中立性の確保

- ◆ 教育委員会は、引き続き、執行機関
- ◆ 総合教育会議で、首長と協議・調整は行うが、最終的な執行権限は教育委員会に留保されている。

POINT① 教育長

教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」の設置



POINT② 教育委員会

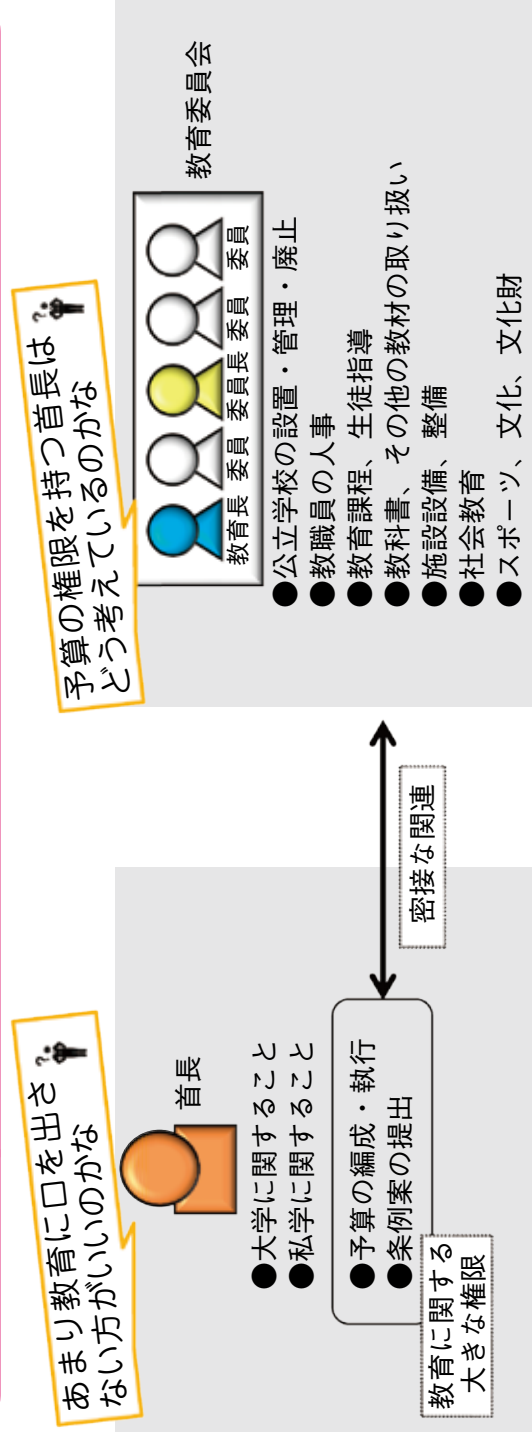
教育長へのチェック機能の強化と会議の透明化

- 新「教育長」の判断による教育委員への迅速な情報提供や会議の招集の実現。
- 教育委員によるチェック機能の強化のため、
 - ・教育委員の定数1／3以上からの会議の招集の請求
 - ・教育委員会規則で定めるところにより、教育長が委任された事務の管理・執行状況を報告する義務について規定。
- 会議の透明化のため、原則として、会議の議事録を作成・公表すること。

✓ 教育委員会の審議の活性化

POINT③ 総合教育会議

すべての地方公共団体に「総合教育会議」を設置



総合教育会議の設置

- 首長が招集。会議は原則公開。
- 構成員は首長と教育委員会。（必要に応じ意見聴取者の出席を要請）
- 協議・調整事項は以下のとおり。
 - ① 教育行政の大綱の策定
 - ② 教育の条件整備など重点的に講ずべき施策
 - ③ 児童・生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置

- ✓ 首長が教育行政に果たす責任や役割が明確になるとともに、首長が公の場で教育政策について議論することが可能に
- ✓ 首長と教育委員会が協議・調整することにより、両者が教育政策の方向性を共有し、一致して執行にあたることが可能に

POINT④ 大綱

教育に関する「大綱」を首長が策定

- 大綱とは、教育の目標や施策の根本的な方針。教育基本法第17条に規定する基本的な方針を参照して定める。
- 総合教育会議において、首長と教育委員会が協議・調整を尽くし、首長が策定。
- 首長及び教育委員会は、策定した大綱の下に、それぞれの所管する事務を執行。

✓ 地方公共団体としての教育政策に関する方向性が明確化

このたびの市制施行5周年を記念して、市民憲章を制定するとともに、市の花、市の木、市の鳥を公募し、次のとおり決定いたしました。また、市のキャラクター「赤コン君」の着ぐるみを作成しました。

市の花：ムシヤリンドウ（初夏の花）

選定理由 近江八幡市武佐地域で発見されたのが花名の語源といわれ、現在、武佐学区では保存会が組織され、毎年展示会や育て方講習会等を開催するなど、啓発活動も盛んにされていることから、今後、地域全体への普及に努められるよう期待を込め初夏の花として選定しました。



ムシヤリンドウ展示会

市の花：コスモス（秋の花）

選定理由 近江八幡市の秋、各地の田園一面に広がるコスモス畑は今や観光名所にもなっています。水と縁に育まれている本市の景観に調和し風にそよそよ揺れる愛らしい姿が市民に親しみやすく愛着がもてることから秋の花として選定しました。



野田町のコスモス畑

市の木：サクラ

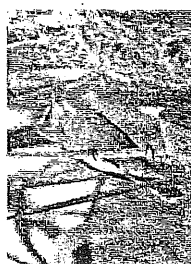
選定理由 近江八幡市の観光名所となっている八幡堀、八幡公園、安土城跡、安土文芸の郷等は、同時にサクラの名所でもあり、春の開花時には多くの観光客でにぎわいます。また、旧近江八幡市において市の木として選定されていたことから選定しました。



八幡堀のサクラ

市の鳥：ヨシキリ

選定理由 近江八幡市の西の湖には近畿最大級のヨシ原がひろがり、ラムサール条約にも登録されている野鳥の宝庫でもあります。クレークのようなヨシ原の中をくぐるように和船で進むと聞こえるそのさえずりは心癒されるものがあることなど、本市の自然、風情に合い、また、旧安土町において町の鳥として選定されていたことなどから選定しました。



写真提供：滋賀県立琵琶湖博物館

近江八幡市民憲章

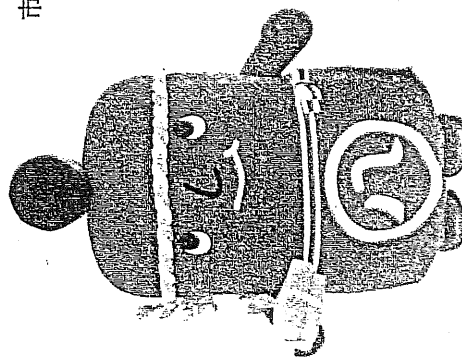
わたくしたち近江八幡市民は、平和で明るく豊かな生活をおくるため、この憲章を定めます。

- 一 お お互いを敬い、心のふれ合う、明るいまちをつくりましょう。
- 一 う 美しい心と、からだをきたえ、健やかなまちをつくりましょう。
- 一 み 水と緑を大切に、歴史と文化の薫る、美しいまちをつくりましょう。
- 一 は 働くことをよこぎ、仕事にはげみ、豊かなまちをつくりましょう。
- 一 ち 地域の絆を深め、知恵と力を合わせ、協働のまちをつくりましょう。
- 一 まん 満面の笑み、心豊かな、ぬくもりあふれるまちをつくりましょう。

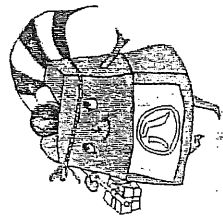
市のキャラクターの紹介

赤コン君

派手好きの織田信長が赤く染めるよう命じたという説もある近江八幡ならではの特産品「赤こんにやく」をモチーフにしたキャラクターは近江商人のいでたちで、市のPRに奮闘中。



「このたび、赤コン君は着ぐるみとなりました。一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします」



あぶच्चい

安土城を頭にいただいた愛らしい姿の「あぶच्चい」は旧安土町町制50周年のシンボルマークとして作られました。今では、「赤コン君」とともに近江八幡市のキャラクターです。よろしく！

